## 修理・お取り扱いのご相談は まずお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店　〒

電話　　ー

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認のうえ、下記 TOTO 窓口までお問い合わせください。

## お客様専用窓口

修理を依頼する前に「故障かな？と思ったら」(P.52 ～ 60) をご確認ください。
お問い合わせの際は、商品名・品番をご連絡ください。

**商品のお問い合わせは**

**ご質問に自動でお答えします！**（24 時間受付）
**TOTO（株）ウォシュレット専用チャットへ**
チャットボット　https://jp.toto.com/support

**TOTO（株）お客様相談室へ**
TEL 0120-03-1010
FAX 0120-09-1010
受付時間：9:00 ～ 17:00（夏期休暇・年末年始を除く）

**修理のご用命は**

**安心・信頼の**
**TOTO メンテナンス（株）修理受付センターへ**
ホームページ　https://www.tom-net.jp
TEL 0120-1010-05
FAX 0120-1010-02
受　　付：年中無休
受付時間：8:00 ～ 18:00
訪問修理：年中無休（一部地域を除く）
営業時間：9:00 ～ 17:00

**交換部品・別売品のご購入は**

**TOTO メンテナンス（株）TOTO パーツセンターへ**
TEL 0120-8282-55
FAX 0120-8272-99
受付時間：平日 9:00 ～ 18:00　土・日・祝日 9:00 ～ 17:00
（夏期休暇・年末年始を除く）
※インターネットでの部品購入は TOTO パーツショップへ（24 時間受付）
https://tom-parts.jp.toto.com

掲載内容は予告なく変更する場合があります。ご了承ください。
お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。
詳細は TOTO ホームページをご覧ください。

**愛情点検**　**長年ご使用のウォシュレットの点検を！**

| こんな症状はありませんか？ | | ご使用中止 | |
|---|---|---|---|
| | ●水漏れする（配管接続部、ウォシュレット本体）<br>●ウォシュレット本体や便座にひびや割れが入っている<br>●異常な音やこげ臭いにおいがする<br>●電源コードを動かすと電源が切れたり入ったりする<br>●電源プラグや電源コードが異常に熱い<br>●ウォシュレット本体や操作部が異常に熱い<br>●その他の異常や故障がある | | このような症状のときは、コンセントから電源プラグを抜き、止水栓を閉めて、必ずTOTOメンテナンス（株）修理受付センターにご相談ください。<br>※異常・故障状態のままのご使用は、火災、感電、室内浸水の原因になります。 |

この印刷用版下データは、重度障がい者多数雇用企業 サンアクア TOTO（株）で作成しました。
「TOTOグループ」は障がい者雇用の推進に努力しております。

こちらからはご愛用者登録はできません。
（メーカー管理用です。）

TOTO 株式会社
TOTO ホームページ　https://jp.toto.com
2025.1.29
D07L10



# TOTO

取扱説明書　保証書付

有料で延長保証できます。
61 ページ

停電で水が流せないとき。
44 ページ

ウォシュレット®
# 一体形便器 GGA3・GGA2・GGA1（GGA シリーズ）

「ウォシュレット」は TOTO 株式会社の登録商標です。

| 機種 | 品番 |
|---|---|
| GGA3 | CES(TCF)9C30型 |
| GGA2 | CES(TCF)9C20型 |
| GGA1 | CES(TCF)9C10型 |

■ このたびは、本製品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ この取扱説明書は大切に保管し、必要なときにお読みください。

■ 保証書に、取付店名、取付日などが記入されていることを必ずお確かめください。

ご使用の製品名・品番をご確認ください。

製品名・品番を便ふた裏に記載しています。

# お使いの機種によって使える機能が異なります。

お使いの機種をご確認のうえ、このチェック欄にチェック☑してください。

■品番体系について

| 機能 | | 製品名 / 機種 / 品番 / お使いの機種 | GGA3 | GGA2 | GGA1 | 参照ページ |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | CES(TCF)9C30型 | CES(TCF)9C20型 | CES(TCF)9C10型 | |
| 基本機能 | 洗う | おしり洗浄 | ● | ● | ● | 16 |
| | | やわらか洗浄 | | | | |
| | | ビデ洗浄 | | | | |
| | 洗いかたを変える | 洗浄位置調節 | ● | ● | ● | |
| | | 水勢調節 | | | | |
| | | ムーブ洗浄 | | | | |
| | かわかす | 温風乾燥 | ● | ● | ― | |
| | 温度を変える | 温度調節 | ● | ● | ● | 18･19 |
| せいけつ機能 | においをとる | 脱臭 | ● | ● | ● | 14･15 |
| | きれい除菌水でせいけつに保つ | ノズルきれい | ● | ● | ● | |
| | 汚れを付きにくくする | プレミスト | ● | ● | ● | |
| 便利機能 | 水を流す | リモコン便器洗浄※1 | ● | ● | ● | 17 |
| | | オート便器洗浄※1 | | ●※2 | ●※2 | 14･15 |
| | 開閉する | リモコン便座・便ふた開閉 | ● | ― | ― | 17 |
| | | オートふた開閉 | | | | 14･15 |
| | 便座を温める | 暖房便座 | ● | ● | ● | ― |
| | 便座の温度などを下げて節電する | おまかせ節電 | ● | ● | ● | 20･21 |
| | | タイマー節電 | | | | |
| お手入れする | | お掃除リフト | ● | ● | ● | 39 |
| | | 便ふた着脱 | | | | 40 |
| | | ノズルそうじ | | | | 41 |
| | | 抗菌 | | | | 64 |

※1　便ふたを閉めて便器洗浄をする設定に変更することができます。(P.27、28)
※2　立って使用したときは、オート便器洗浄しません。



# もくじ


はじめに

安全上のご注意 ..... 4
使用上のお願い ..... 8
各部のなまえ ..... 10
準備 ..... 12

使いかた

基本の使いかた ..... 14
●オート機能のはたらき ..... 14
　オートふた開閉 / 脱臭 / プレミスト / オートパワー脱臭 / オート便器洗浄 / ノズルきれい / ノズルきれいランプ
●リモコンを使う ..... 16
**温度調節（便座 / 温水 / 乾燥）** ..... 18
**節電機能** ..... 20
いろいろな使いかた ..... 24
■オート便器洗浄などの入／切や設定変更ができます。
●設定一覧 ..... 24
●オート機能 ..... 26
●その他設定 ..... 33

お手入れ

お手入れ ..... 36
●電源プラグ ..... 36
●ウォシュレット本体 ..... 37
●便器 ..... 38
●本体のすき間 ..... 39
●ノズル ..... 41
　ノズルそうじ
●脱臭フィルター ..... 41
●給水フィルター付水抜栓 ..... 42
●給水フィルター（便器） ..... 43

必要なとき

こんなときは ..... 44
●停電で水が流せないとき ..... 44
●断水で水が流せないとき ..... 46
●リモコンで操作できないとき（電池交換） ..... 46
●脱臭が弱くなったとき ..... 47
●凍結予防をするとき ..... 48
●長期間使わないとき ..... 50
故障かな？と思ったら ..... 52
アフターサービス ..... 61
重大事故防止のお願い ..... 62
仕様 ..... 63
交換部品 / 別売品 ..... 65
製品の安全使用 / ご愛用者登録 ..... 66
定期的な点検 ..... 67
保証書 ..... 71

# 安全上のご注意

安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、正しくお使いください。

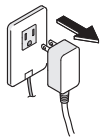
| 表示と意味 | ⚠ 警告 | ⚠ 注意 | ⃠ | ❗ |
|---|---|---|---|---|
| | 死亡や重傷を負う可能性がある内容です。 | 傷害や物的損害が発生する可能性がある内容です。 | してはいけない禁止の内容です。 | 必ず実行していただく強制の内容です。 |

## ⚠ 警告

**故障したままで使いつづけない！**

■故障したときは…

❗ 電源プラグを抜き、止水栓を閉める



※付属の開閉工具をご使用ください。

■設置するときは…

⃠ ●車輌や船舶などの移動体に設置しない
（火災、感電、ショート、故障や、便座、便ふた、ウォシュレット本体などがはずれて落下することによるけがの原因）

■お使いのときは…

⃠ ●飲用可能な水以外は使わない
（故障や皮膚の炎症などの原因）
●温風吹出口は、指や物を入れたり衣服でふさいだりしない※1
（感電、故障ややけどの原因）

■お使いのときや
お手入れ、点検のときは…

⃠ ●ウォシュレット本体やウォシュレット本体と便器のすき間、電源プラグに、水やお湯、洗剤をかけない
（火災や感電、発熱、ショート、製品の割れによるけがや室内浸水の原因）

■お手入れや点検のときは…

❗ ●逆流防止装置は、定期点検する
（水が逆流し、人体に影響をおよぼす原因）
⇨アフターサービス
「定期点検のおすすめ」（P.61）

**感電、やけど、けがを防ぐために**

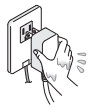
■お使いのときは…

❗ ●子供（幼児）や補助を必要とするかたは、周囲のかたが付き添う
●子供（幼児）がトイレで遊ばないようにする

**火災、感電、発熱、ショートを防ぐために**

■電源コード、電源プラグなどは…

⃠ ●ぬれた手で抜き差ししない
●雷が発生しているときは、触れない
●破損するようなことをしない
• 引っ張る、ねじる、無理に曲げる、傷をつける、加工する、加熱する、重いものを載せる、束ねる、挟み込む、など



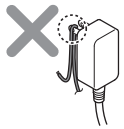
●ガタついているコンセントは使わない
●コンセントや配線器具の定格を超えて使わない
• たこ足配線など

●指定の電源（交流100 V）以外で使わない
●給水ホースと電源プラグ・コンセントを接触させない
（結露などによる、火災や感電の原因）

❗ ●電源プラグの刃などについたほこりは、定期的に取り除く
• プラグを抜き、かわいた布でふいてください。

●根元まで差し込む
●抜くときは、電源プラグ本体を持つ
• コードを引っ張ると、プラグやコードが傷みます。

●コンセントに差し込む際、電源プラグにアース線を挟み込まないようにする
（ショートの原因）



■設置するときは…

⃠ ●浴室など、湿気の多い場所に設置しない

❗ ●アース（D種接地）工事は、必ずする
（故障・漏電時の感電の原因）
• 工事は、お近くの工事店に依頼してください。

■お使いのときや、
お手入れ、点検のときは…

⃠ ●たばこなど、火気類を近づけない
●分解や修理、改造はしない

■お手入れや点検のときは…

❗ ●必ず電源プラグをコンセントから抜く
（感電や誤作動による故障の原因）

●故障とは
配管や製品からの水漏れ、ひび割れ、異音や異臭、発煙、製品が異常に熱い、便座クッションのはずれ、便器の詰まりなど

●故障したまま使いつづけると
火災、感電、発熱、ショート、けがや室内浸水の原因になります。

※1 「温風乾燥」機能がある場合のみ

# 安全上のご注意（つづき）



## ⚠ 注意

### 身体への影響を防ぐために

■お使いのときは…

●便座に長時間座らない
（低温やけどの原因）
- 低温やけどを防ぐために、次のようなかたが使うときは、周囲のかたが、便座の温度を「切」、乾燥※1の温度を「低」にしてください。
  [自分で温度調節できないかた]
  お子様、お年寄りなど、病気のかた、身体の不自由なかた
  [眠り込むおそれのあるかた]
  かぜ薬など眠気を誘う薬の服用、深酒、疲労の激しいかたなど

●化学療法を受けているかた、免疫不全症のかたなど、極度に免疫力が低下して医師の治療を受けているかたは、ご使用に際し医師に相談する
- 身体への著しい障がいをまねくおそれがあります。

●電池の液が漏れて、身体や衣服に付着したときは、きれいな水で洗い流す
（目や皮膚の障がいをまねく原因）

### 水漏れや室内浸水を防ぐために

■水漏れが発生したときは…

●止水栓を閉める

■お使いのときは…

●給水ホースを曲げない、つぶさない、カッターなどで傷つけない

●汚物・トイレットペーパー以外のものや、大量のトイレットペーパーを流さない

●便器が詰まったときは、水を流さない

●タンクが満水になる前に水を流さない
（便器が詰まることにより、汚水があふれて室内浸水したり、便器洗浄不良になる原因）

●使ったあとは、必ず水を流す
（便器が詰まることにより、汚水があふれて室内浸水したり、便器洗浄不良になる原因）

●便器が詰まったときは、電源プラグを抜き、詰まりをとる
（オート便器洗浄がはたらくと、汚水のあふれによる室内浸水の原因）
- 市販の詰まり除去用の器具（商品名：ラバーカップなど）を使ってください。

●便器やタンク、給水管や止水栓の結露は、かわいた布でふき取る
（結露水が、床にシミを作ったり、腐らせたりするおそれ）
- トイレの換気を行うと、結露しにくくなります。

■お手入れのときは…

●止水栓や元栓を開けたまま、給水フィルターや給水フィルター付水抜栓を取りはずさない
（水が噴き出す原因）

●給水フィルターや給水フィルター付水抜栓を取り付けるときは、確実に締める

■外気温が0 ℃以下になるときは…

●凍結による破損の予防をする
（ウォシュレット本体内部や給水配管が凍結すると、内部の部品が破損し、水漏れの原因）
- 暖房するなどしてトイレを暖めてください。

### けがを防ぐために

■お使いのときは…

●破損部はさわらない

●お掃除リフトでウォシュレット本体が上がった状態で使用しない

●お掃除リフトでウォシュレット本体を下げるときは、本体と便器のすき間に指を入れない

●ウォシュレット本体がガタついた状態で使用しない
（ウォシュレット本体がはずれて落下するおそれ）

### 次のことにもご注意ください

■お使いのときは…

●強い力や衝撃を与えない、便座・便ふたやウォシュレット本体の上に乗らない、重いものを載せない
（割れたり、ウォシュレット本体がはずれて落下することによるけがの原因。製品が破損して、けがや室内浸水の原因）

●便器の中に熱湯を注がない
（便器が破損して、けがや室内浸水の原因）

●便器のたまり水（封水）を切らさない
（下水ガスや塩素ガス、硫化水素などによる設備・機器の腐食の原因）

●電池の＋－表示をよく確かめて入れる

●使い切った電池は、早めに取り出す

●電池を交換するときは、
- ２本同時に新しい電池と入れ替える
- 新しい電池２本の銘柄をそろえる
  [銘柄の指定なし]

（電池の液漏れ、発熱、破裂や発火の原因）

■お手入れのときは…

●プラスチック部分（ウォシュレット本体など）や給水ホースは、うすめた台所用中性洗剤を使う
- トイレ用や住宅用洗剤、ベンジン、シンナー、クレンザー、ナイロンたわしなどは使わない
  （故障やプラスチックを傷め、割れてけがや、給水ホースが傷むと水漏れの原因）

■長期間使わないときは…

●止水栓や元栓を閉めて水を抜き、安全のため電源プラグを抜く
- 再使用時は、一度通水してから使ってください。
  （火災や発熱、腐敗した水による皮膚の炎症の原因）

●リモコンから電池を取り出しておく
（電池の液漏れの原因）

■床や壁の汚損を防ぐために

●床に落ちた小便などは、よくしぼったぞうきんでふき取る

※1 「温風乾燥」機能がある場合のみ

# 使用上のお願い

## ■誤作動などを防ぐために

●人体検知センサー、リモコン信号送信部・受信部をふさがない

＜人体検知センサーについて※1＞

人体検知センサーは2種類あります。

● 人体検知センサーAは熱の変化を検知するものです。
- 夏場など室温が30 ℃を超えると検知しにくい場合があります。
- 太陽光が直接センサー部に当たったり、トイレ室内に暖房機器があると熱でセンサーが誤検知し、オートふた開閉などの機能が自動で作動する場合があります。
- トイレのドアが開いている場合にトイレの前や横を通過する人を検知する場合があります。

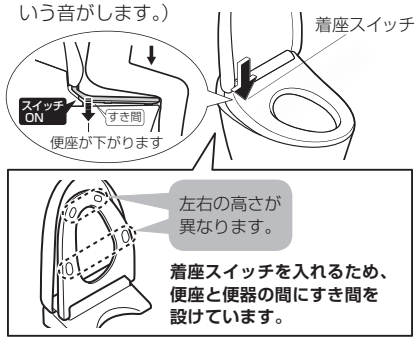
● 人体検知センサーBは人が便器の前に立っていることを検知するものです。
- 人体検知センサーBからは図のように赤外線が出ています。この赤外線の方向線上に人がくると検知します。

※小さなお子様などが使用される場合は、センサーが検知しにくいことがあります。

人体検知センサー A（熱の変化を検知）　人体検知センサー B（人が立っていることを検知）

＜着座スイッチについて＞

● 便座に座ると着座スイッチが入り、各機能が使えます。（着座スイッチが入ると「カチッ」という音がします。）




● 便座に深く腰かけてください。
- 便座に浅く座ると着座スイッチが入らない場合があります。

お知らせ
- 体重の軽いお子様が使用されるときは、着座スイッチが入りにくい場合があります。
- 便座が上下する構造のため、便座クッションと便器の間にすき間を設けています。

※1　GGA2・GGA1以外





## ■正しくお使いいただくためのご注意

●長時間の洗浄や洗いすぎに注意してください。
また、局部内は洗わないでください。
※常在菌を洗い流してしまい、体内の菌バランスが崩れる可能性があります。

●習慣的に便意を促すためには使用しないでください。
また、洗浄しながら故意に排便しないでください。

●局部に痛みや炎症などがあるときは、使用しないでください。

●局部の治療・医療行為を受けている方のご使用については、医師の指示を守ってください。

## ■傷つきや破損を防ぐために

●ウォシュレット本体、リモコンなどプラスチック部分は、水でぬらしたやわらかい布をよくしぼって、ふく

●便ふたに寄りかからない

## ■誤作動や故障を防ぐために

●落雷の可能性があるときは、電源プラグを抜いておく

●便座・便ふたカバーは取り付けできません。
（人体検知センサーや着座スイッチが正常に検知しない、また便座・便ふたが正常に開閉しない原因）

●トイレ室内に冷暖房器具を設置するときは、ウォシュレット本体に冷暖房の風や熱が直接当たらないようにしてください。
（安全装置が誤作動する原因）

●ウォシュレット本体や便座、ノズルに小便をかけない
（故障や変色の原因）

●リモコンの操作面に強い力を加えない

●トイレ用洗剤で便器を掃除するときは、3分以内に洗い流し、便座・便ふたは開けたままにしておく
（洗剤の気化ガスがウォシュレット本体内に入ることによる、故障の原因）
- 便器に残った洗剤はふき取ってください。
＜「便ふた閉止後洗浄モード※1」（P.27）を「入」にしている場合＞
リモコンで便器洗浄すると、便座・便ふたが閉まったあと便器洗浄します。便器洗浄のあと、便座・便ふたを開けてください。

●便ふたをはずしたまま使用しない
- 便ふたを取りはずしてご使用になる場合は、別途スペーサーが必要です。ご購入はTOTOメンテナンス（株）TOTOパーツセンターへご連絡ください。（裏表紙）

●直射日光を当てない
（変色や暖房便座の温度ムラ、リモコンでの作動不良、温度変化によるウォシュレットの誤作動の原因）

●ラジオなどは、ウォシュレット本体から離して使う
（ラジオに雑音が入る原因）

●幼児用補助便座、やわらか補高便座などは、使用後取りはずす
（取り付けたままだと、一部の機能が使えない原因）

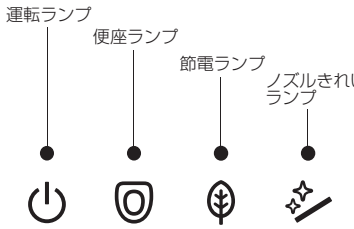
●便座・便ふたの上にものを置かない、手で押さえない
（着座スイッチが入り、リモコンのボタンに触れたときノズルから温水が出て、床などをぬらす原因）

**水まわり用車いすをご使用の方へ**
設定の変更が必要です。
⇨ お問い合わせはTOTO（株）お客様相談室へ

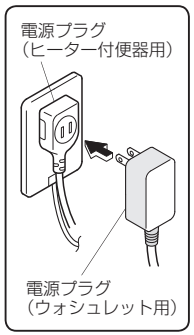
# 各部のなまえ

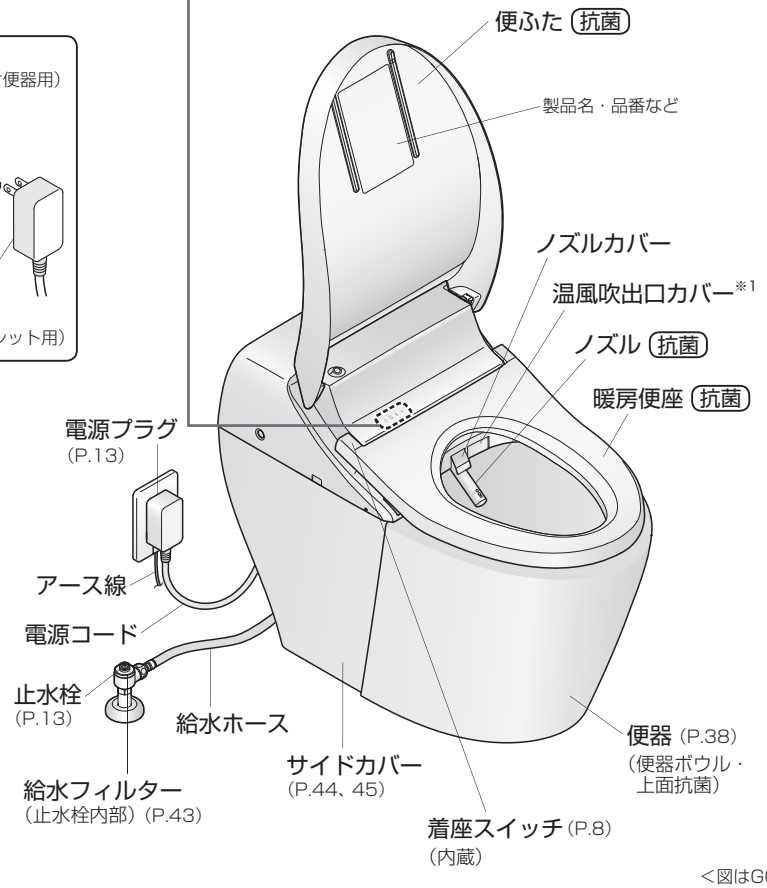


## ウォシュレット本体表示部




＜図はランプがすべて点灯しているとき＞



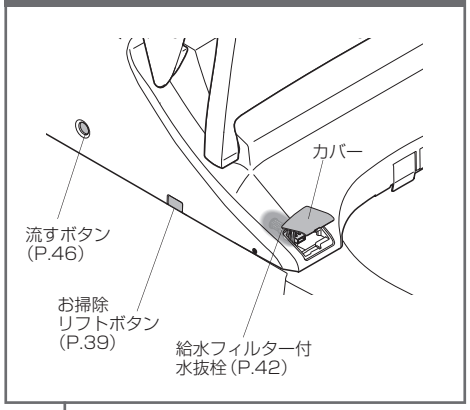




＜図はGGA3＞

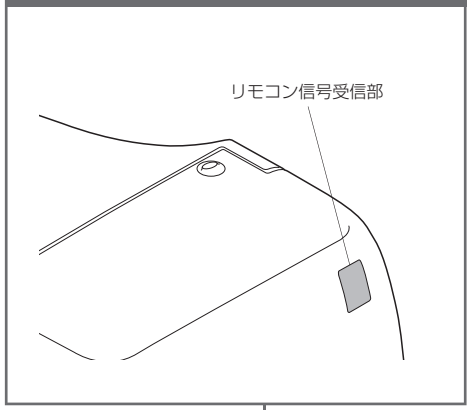
※1 GGA1以外
※2 GGA2・GGA1以外

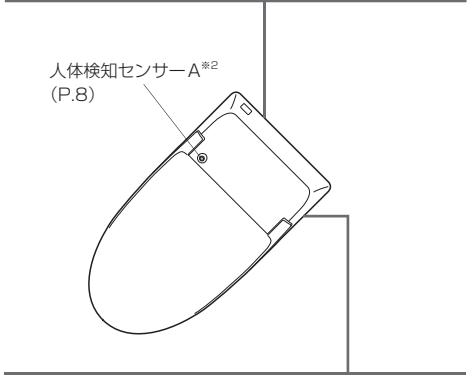


## ウォシュレット本体前方

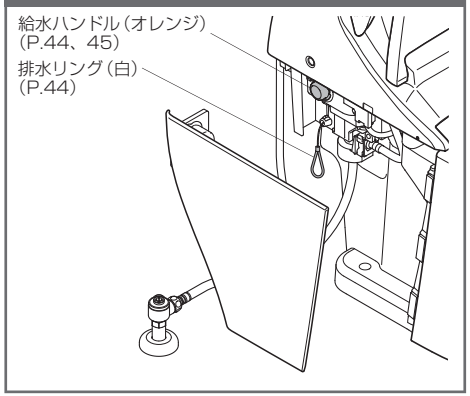



## ウォシュレット本体後方

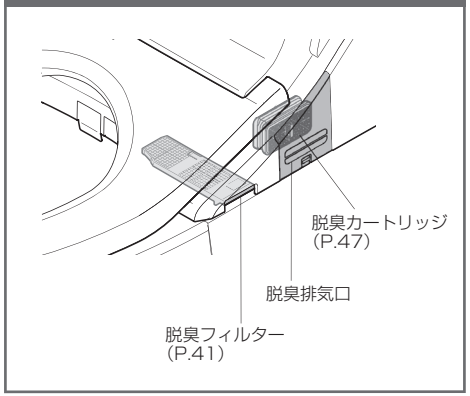




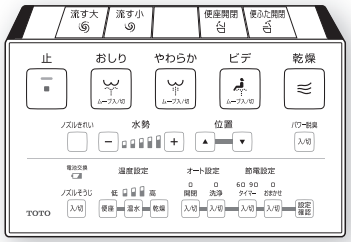

## 便器部左側面




## ウォシュレット本体右側面



# 準備　初めてお使いになるとき

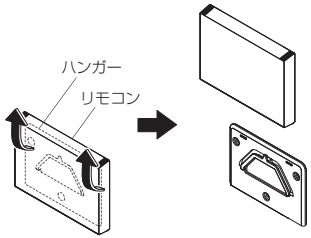



**リモコンに貼る点字シールを無料で準備しています。**

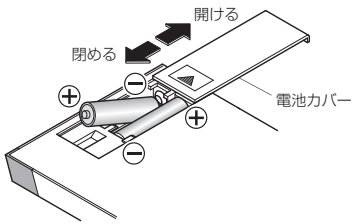
ご希望のかたは、TOTOホームページ
「カタログ請求」よりご請求ください。
〈TOTOホームページ〉https://jp.toto.com
インターネット環境がない場合は
TOTO(株)お客様相談室へご相談ください。
(カタログNo.1529)

## 1. 電池を入れる

**1** リモコンをハンガーから取りはずす

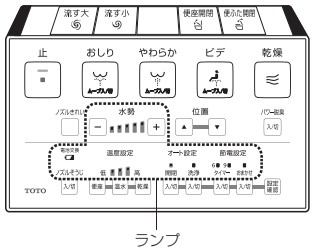



**2** 電池カバーを開き、
単３乾電池を２本入れる




<リモコン裏面>

●乾電池を正しくセットすると、リモコンの全ランプが約２秒間点灯します。



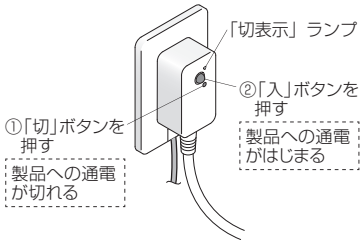

**3** リモコンをハンガーに取り付ける

■電池について
- 電池は、アルカリ乾電池をご使用ください。
- 電池の液漏れや破裂などを防ぐために、「安全上のご注意」を必ずお守りください。(P.6、7)

## 2.電源を入れる

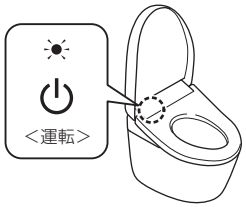
**1** 電源プラグを差し込む
(ノズルがいったん出て戻る)

**2** 電源プラグの作動確認をする※1



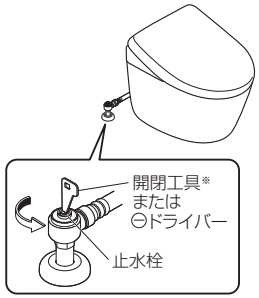

「切表示」ランプが、
①で点灯、②で消灯すれば正常です。

**3** 「運転」ランプの点灯を確認する




## 3.止水栓を開ける

**1** 止水栓を全開にする
止水栓を矢印の方向に回してください。




※付属の開閉工具をご使用ください。

※1　電源プラグには、製品内部で漏電が起きたときに、製品への通電を切る「漏電保護機能」がついています。正しく作動するか確認してください。

# 基本の使いかた　オート機能のはたらき

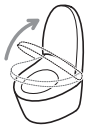
ふだんは自動できれい除菌水を使って
きれいにします。

## 1. 近づく

**オートふた開閉**

### オートふた開閉※1

**便ふたが開く**



**立って使用するとき**

便座はリモコンで開けてください。

## 2. 座る※2

**脱臭**
**プレミスト**

### 脱臭

**脱臭がはじまる**

便器内のにおいをとる

**お知らせ：** 脱臭フィルターは定期的にお手入れが必要です。（P.41）

### プレミスト

**プレミスト**

便器内にミストをかけて、汚れを付きにくくする

## 3. 立ち上がる

**オートパワー脱臭**
**オート便器洗浄**
**ノズルきれい**

### オートパワー脱臭

約10秒後

**オートパワー脱臭がはじまる**

便座から立ち上がって、約60秒後に自動で止まる

### オート便器洗浄

約10秒後

**水が流れる※3**

**お知らせ：** 便座に座った時間で洗浄が切り替わります。
- 約6～30秒のときは、小洗浄します。
- 約30秒以上のときは、大洗浄します。

### ノズルきれい

**洗浄機能を使ったときのみ**

約25秒後※4

**ノズルが出て、ノズルの根元から出るきれい除菌水で洗浄する※5**

## 4. 離れる（人がいなくなってから）

**オート便器洗浄**
**オートふた開閉**

### オートふた開閉※1※6

**約90秒後**

**便ふたが閉まる※3**

**立って使用したとき※1**

### オート便器洗浄

便器から約30 cm以上離れてから約3秒後

**水が流れる※3**

小洗浄します。

### オートふた開閉

便器から約30 cm以上離れてから約90秒後

**便座・便ふたが閉まる※3**

「オート機能のはたらき」は初期設定での動きです。
●設定を変えてご使用いただくこともできます。（P.24～ 35）

### ノズルきれいランプ

ノズルきれい中

### きれい除菌水とは

水（水道水および飲用可能な井戸水（地下水））に含まれる塩化物イオンを電気分解して作られる除菌成分（次亜塩素酸）を含む水です。
時間がたつともとの水に戻るので、環境にやさしいのが特長です。
- 「きれい除菌水」は汚れを抑制するもので、おそうじが不要になるものではありません。
- 使用・環境条件（水質や対象物の材質・形状など）によっては、効果が異なります。

リモコンのボタンを押してきれい除菌水を使うこともできます。

■ノズル

ノズルを洗浄したあと、ノズル付近から水が出ます。

●ノズルを出してお手入れをしたいとき
⇒「ノズルそうじ」（P.41）

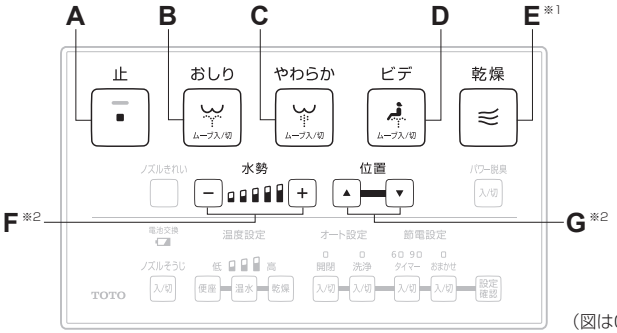
使いかた

※1　GGA2・GGA1以外
※2　お湯を出す準備のために、ノズル付近から数秒間水が出ます。
※3　便ふたを閉めて便器洗浄をする設定に変更することができます。（P.27、28）
※4　GGA2・GGA1で便ふた連動洗浄モード（P.28）が「入」の時は、約50秒後

※5　洗浄機能（おしり・ビデなど）を使用しない時間が約8時間になると、自動でノズル洗浄します。（ノズル付近から水が出ます。）
※6　便座に座らなかったとき、便座に座る時間や便器の前に立つ時間が短いときも、自動で閉まるまで約90秒かかります。

# 基本の使いかた　リモコンを使う

リモコンのボタンを押してウォシュレット本体が信号を受け付けると、電子音が鳴ります。




（図はGGA3）

**A**　■　**止**
操作を停止します。

**B**　**おしり洗浄**
おしりを洗います。

**C**　**やわらか洗浄**
ソフトな水流でおしりをやさしく洗います。

**D**　**ビデ洗浄**
女性のビデとして使えます。

**ムーブ洗浄**
使用中にもう一度押すとノズルが前後に動き、広くまんべんなく洗います。
**お知らせ：**便座に深く腰掛けると、洗浄の位置が合いやすく、水の飛び散りが少なくなります。

**E**　**温風乾燥**
おしりをかわかします。

**F**　－　＋　**水勢調節**
水勢を5段階で調節します。
「－」弱く、「＋」強く

水勢調節ボタンを押すと、設定した位置で約10秒間点灯します。

洗浄ボタン（おしり・やわらか・ビデ）を押したときも、設定した位置で約10秒間点灯します。

**G**　▲　▼　**洗浄位置調節**
洗浄位置を「▲」「▼」で前後5段階に調節します。

リモコン操作を終えて、しばらくすると3段階目に戻ります。
3段階目に戻したくないとき（P.34）

**お知らせ：**便座に深く腰掛けると、洗浄の位置が合いやすく、水の飛び散りが少なくなります。

**おしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄について**

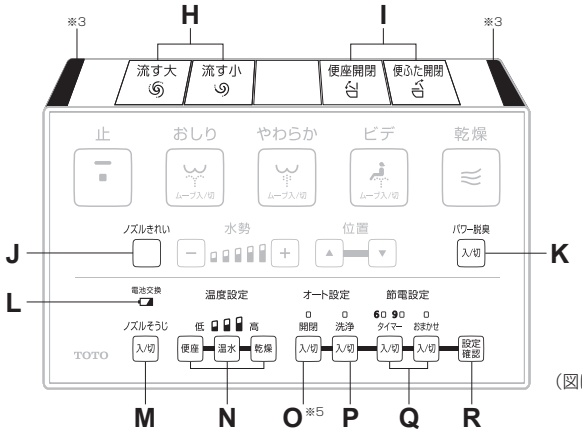
- おしり洗浄・やわらか洗浄は、排便後の局部周辺に付着した汚れを洗い流す機能です。
- ビデ洗浄は、生理時など局部周辺に付着した汚れを洗い流す機能です。
- おしり・やわらか・ビデとも洗浄時間は約10秒～20秒を目安にご使用ください。

- リモコンに貼る点字シールを、無料で準備しています。
→詳しくは、P.12をご覧ください。

•表面シート、ボタンは「抗菌」です。

※1　GGA1 以外
※2　B、C、D を使用中にボタンを押すと使える機能です。






（図はGGA3）

**H**　**大洗浄※4**
大洗浄します。
大用時（トイレットペーパーはシングル5 mまで）やトイレットペーパー（シングル10 mまで）を流すとき

**小洗浄※4**
小洗浄します。
小用時やトイレットペーパー（シングル3 mまで）を流すとき

**I**　**便座・便ふたの開閉**
オートふた開閉付の機種は、リモコンでも操作できます。

**便ふた開閉**
便ふたを開閉します。

**便座開閉**
便座を開閉します。

オートふた開閉付：便座開閉　便ふた開閉
オートふた開閉なし

**J**　ノズルきれい　**ノズルきれい**（P.15）
きれい除菌水でノズルを洗浄します。
**お知らせ：**洗浄機能（おしり・ビデなど）を使用したときに、自動でノズルを洗浄することもできます。（P.14）

**K**　パワー脱臭　入/切　**パワー脱臭**
ボタンを押すと、吸い込む力をアップしてにおいをとります。
便座に座らないと使えません。 切らずに立ち上がったときは、約60秒後に自動で止まります。

**L**　**電池切れ予告マーク**（P.46）

**M**　ノズルそうじ　入/切　**ノズルそうじ**（P.41）

**N**　便座　**便座温度**
温水　**温水温度**
乾燥　**乾燥温度**
温度調節（P.18、19）

**O**　開閉　入/切　**オートふた開閉**（P.29）

**P**　洗浄　入/切　**オート便器洗浄**（P.26）

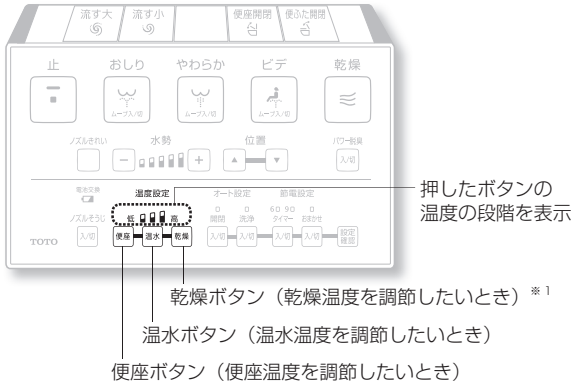
**Q**　タイマー　入/切　**タイマー節電**
おまかせ　入/切　**おまかせ節電**
節電機能（P.20～ 23）

**R**　設定確認　**設定確認ボタン**
現在の設定をランプで確認できます。

※3　リモコン信号送信部
※4　便ふたを閉めて便器洗浄をする設定に変更することができます。(P.27、28)
※5　GGA2・GGA1以外

# 温度調節 便座 / 温水 / 乾燥※1

高温・中温・低温の 3 段階と、「切」の設定ができます。



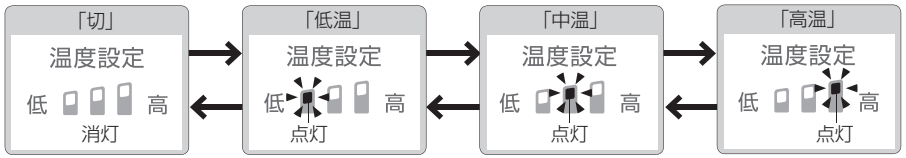
## 温度を調節する

**1** 設定したい温度のボタン 便座 ・ 温水 ・ 乾燥※1 を選んで押す

・現在の温度の段階が表示される

**2** 手順 1 で選んだボタンを
お好みの温度の段階になるまで繰り返し押す

1 回押すたびに設定が切り替わる




・乾燥※1は「切」がありません。

温度調節ランプは、約 10 秒以上ボタンを押さない時間が続くと、設定を記憶したまま消灯します。
設定の途中で温度調節ランプが消灯したときは、手順 1 からやり直してください。

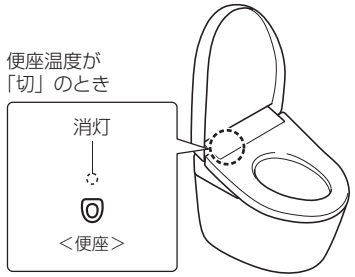
＜設定完了＞

●温度調節しても、便座が温かくならないとき→節電が「入」になっていませんか？（P.20、21）

※1　GGA1以外
※2　「切」のときでも、結露防止制御のため、温水温度が20 ℃以下になることはありません。







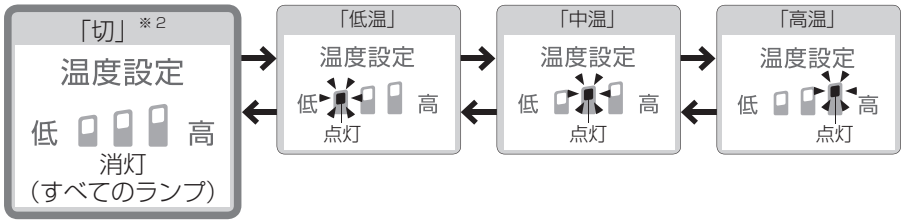

## 便座、温水の温度を「切」にする ●乾燥※1は「切」がありません。

**1** 「切」に設定したい温度のボタン 便座 ・ 温水 を選んで押す

・現在の温度の段階が表示される

**2** 手順 1 で選んだボタンを
温度の段階が「切」になるまで繰り返し押す

1 回押すたびに設定が切り替わる

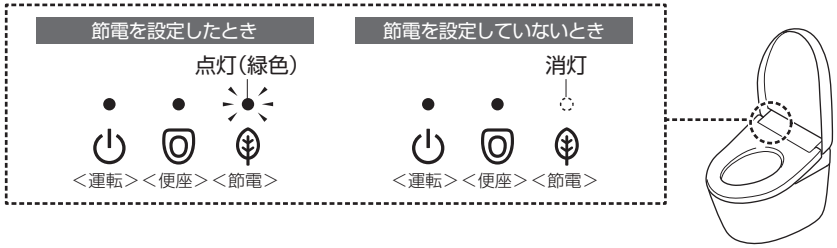



＜設定完了＞

# 節電機能 種類

節電は「おまかせ節電」と「タイマー節電」があります。
便座の温度を下げて（または「切」にして）節電します。

●節電がはたらいているとき（便座ヒーター「低温」または「切」）でも、便座に座ると一時的に温かくなります。（約 15 分間で設定温度になります。）（ウォシュレット本体表示部は、節電を設定したときのランプ表示に戻ります。）



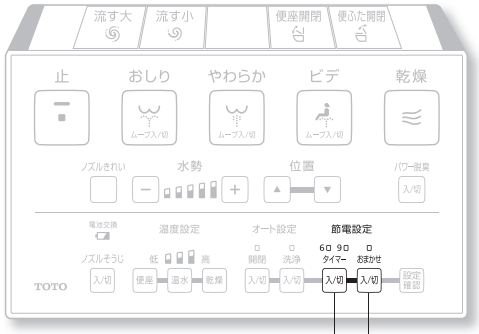

| | ウォシュレットに自動で節電してもらいたい | 決めた時間帯だけ節電したい（６時間／９時間） | とことん節電したい |
|---|---|---|---|
| | **おまかせ節電** | **タイマー節電** | **タイマー節電 + おまかせ節電** |
| | あまり使わない時間帯をウォシュレットが見つけ、自動で便座温度を下げます。<br>●あまり使わない時間帯を見つけるまでに、約 10 日かかります。 | 一度設定すると、毎日その時間帯に自動で便座ヒーターなどを切ります。 | 「タイマー節電」と「おまかせ節電」を両方設定すると、「タイマー節電」中でないときにも、「おまかせ節電」がはたらきます。 |
| 節電がはたらいているとき<br>■ウォシュレット本体表示部 | 消灯 点灯 点灯（オレンジ色） | 消灯 点灯（緑色） | ●「おまかせ節電」中：「おまかせ節電」時のランプ表示<br>●「タイマー節電」中：「タイマー節電」時のランプ表示 |
| ■便座ヒーター | 低温 | 切 | 低温 切 |
| 例 | PM9:00 から AM6:00 頃まであまり使用しない場合<br>AM0 AM6 PM9<br>設定温度 ※1 / 低温 ※2 / 切 ※3<br>設定温度 / 低温 / 低温 | AM8:00 から PM5:00 まで設定した場合<br>AM0 AM8 PM5<br>設定温度 / 切 / 設定温度 | 「タイマー節電」と「おまかせ節電」の例を組み合わせた場合<br>AM0 AM6 PM9<br>設定温度 / 設定温度 / 低温 / 切 / 低温<br>AM8 PM5 |

節電の設定（P.22・23）

※１　P.18、19 で設定した温度です。
※２　便座ヒーターが「低温」になる時間帯です。
※３　便座ヒーターが「切」になる時間帯です。

# 節電機能 設定のしかた

タイマー節電は、節電を開始したい時間に設定を行ってください。

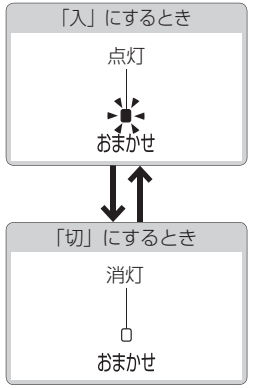


節電を設定すると「節電」ランプが点灯（緑色）します。

## おまかせ節電

**1** おまかせ 入/切 押す

1 回押すたびに設定が切り替わる




＜設定完了＞

## タイマー節電

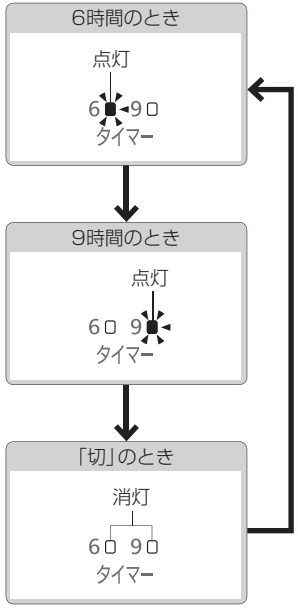
例：午前１時から７時まで（６時間）節電をするとき

**1** 午前 1 時になったら、

タイマー 入/切 押す

・「6」のランプが点灯するまで繰り返し押す

1 回押すたびに設定が切り替わる




＜設定完了＞

使いかた

# いろいろな使いかた 設定一覧

| 設定の種類 | 変更できる設定<br>太字は「はじめの設定」 | 設定できる機種 |
|---|---|---|
| オート便器洗浄(→P.26) | **入**／切 | すべての機種 |
| 水が流れるまでの時間(→P.26) | 短い／**標準**／長い | |
| 便ふた閉止後洗浄モード(→P.27) | 入／**切** | GGA3 |
| 便ふた連動洗浄モード(→P.28) | 入／**切** | GGA2・GGA1 |
| オートふた開閉(→P.29) | **入**／切 | GGA3 |
| ふたが閉まるまでの時間(→P.29) | 短い／**標準** | |
| ふたが開くまでの時間(→P.30) | **標準**／中間／長い | |
| 開きかた(→P.30) | **便ふた**／便座・便ふた | |
| ノズルきれい(→P.31) | **入**／切 | すべての機種 |
| プレミスト(→P.31) | **入**／切 | |
| プレ脱臭(→P.32) | 入／**切** | GGA3 |
| 脱臭(→P.32) | **入**／切 | すべての機種 |
| オートパワー脱臭(→P.33) | **入**／切 | |
| 凍結防止(→P.33) | 入／**切** | |
| 電子音 ※1(→P.34) | **入**／切 | |
| ノズル洗浄位置の記憶(→P.34) | 入／**切** | |
| 便器洗浄水量　6 Lモード(→P.35) | 入／**切** | |
| 便器洗浄水量　8 Lモード(→P.35) | 入／**切** | |

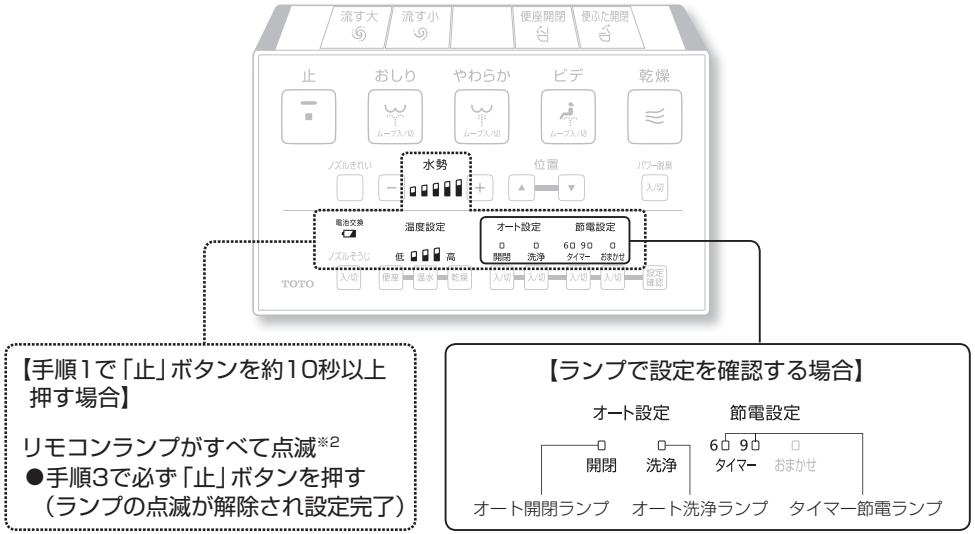
※1　電子音を「鳴らさない」にしても、設定を変更するときは電子音が鳴ります。(ノズル洗浄位置の記憶以外)



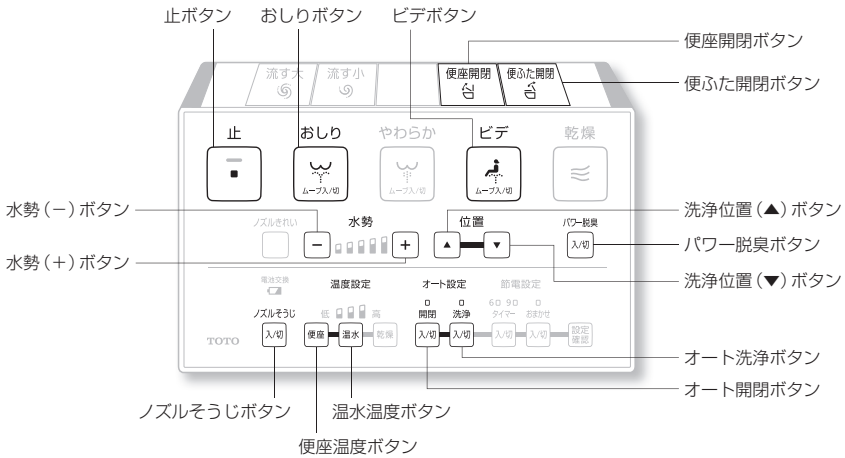
**まず確認！**

リモコンを壁に取り付けた状態で設定してください。

## 設定中のランプ表示




## 設定に使うボタン




※2　設定中、約 60 秒以内に次のボタンを押さないと点滅が解除されます。設定完了できなかった場合は、手順 1 からやり直してください。

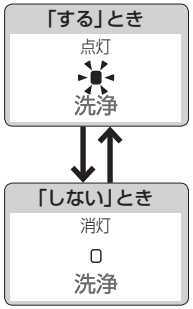
# いろいろな使いかた　オート機能

自動で便器洗浄
する/しない
## オート便器洗浄

**1** 洗浄 入/切 押す

押すたびに切り替わる

●オート洗浄ランプで確認（P.25）



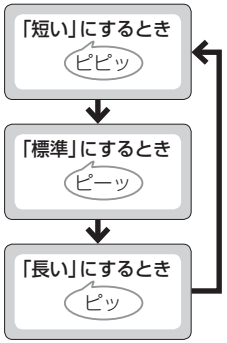

＜設定完了＞

自動で便器洗浄するまでの時間を変える
## 水が流れるまでの時間※1

**1** 止 リモコンランプが
すべて点滅するまで
押す（約10秒）

**2** 洗浄 入/切 押す※2

押すたびに切り替わる




「短い」　約5秒後
「標準」　約10秒後
「長い」　約15秒後

●「便ふた閉止後洗浄モード」を「する」に設定しているときは、上記で便ふたが閉まったあと、水が流れます。

**3** 止 押す

＜設定完了＞

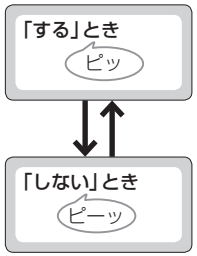
※1　「便ふた閉止後洗浄モード」を「する」に設定しているときは、「自動で便ふたが閉まるまで（閉まったあと便器洗浄）」の時間になります。（GGA2・GGA1 以外）
※2　「便ふた連動洗浄モード」を「する」に設定しているときは、便ふたを閉めなかったときに自動で便器洗浄するまでの時間が「短い」約 25 秒後、「標準」約 30 秒後、「長い」約 35 秒後になります。（GGA3 以外）



自動で便ふたを閉めたあと便器洗浄
する/しない
## 便ふた閉止後洗浄モード

**1** 止 と 便座開閉 を同時に
10秒以上押す

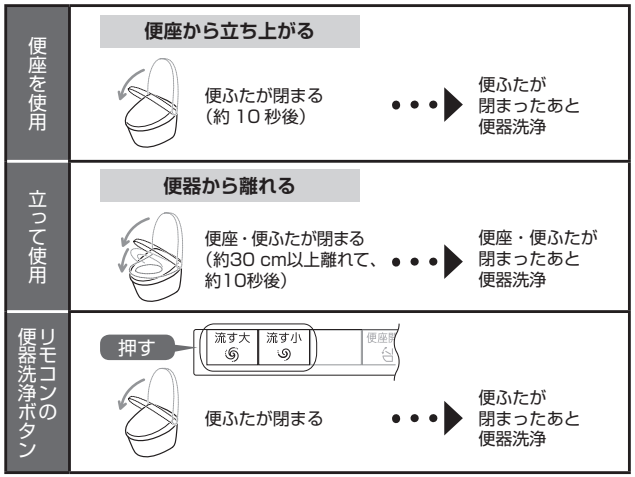
10秒以上押すたびに
切り替わる




＜設定完了＞

### 便ふた閉止後洗浄モード（GGA3）

便座から立ち上がって（立って使用した場合は便器から離れて）約10秒後に自動で便ふたが閉まったあと便器洗浄します。※1
また、リモコンで便器洗浄ボタン（流す大·流す小）を押すと、便ふたが閉まったあとに便器洗浄します。




●自動で便ふたが閉まったあと水が流れるまでの時間を「短い/標準/長い」に変更することができます。（P.26）

※1　**オート便器洗浄・オートふた開閉が下記設定になっているときは、「便ふた閉止後洗浄モード」ははたらきません。**
**（リモコンの便器洗浄ボタンを使用する場合を除く）**

| 項目 | オート便器洗浄 | オートふた開閉 | |
|---|---|---|---|
| 設定 | 切 | 入 | 自動で便ふたは閉まりますが、便器洗浄はしません。 |
| | 入 | 切 | 自動で便器洗浄しますが、便ふたは閉まりません。 |
| | 切 | 切 | 自動で便ふた開閉・便器洗浄はしません。 |

オート便器洗浄・オートふた開閉はどちらも「入」に設定してください。（P.26、29）

●「オート便器洗浄」が「入」のときでも、「便ふた閉止後洗浄モード」がはたらかない場合があります。詳しくは「故障かな？と思ったら」の「便ふた閉止後洗浄モードが作動しない」（P.58）をご覧ください。

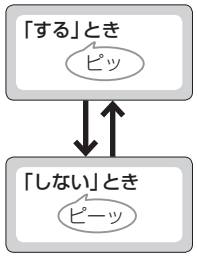
ご注意
●便座に座っているときに、途中で腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、着座スイッチが検知しにくくなり、使用中に便ふたが閉まってきて便器洗浄することがあります。
便座に深く腰掛けてお使いください。（P.8）
●立って使用しているときに、便座・便ふたが閉まってきて便器洗浄することがあります。便器の正面に立ってください。

# いろいろな使いかた　オート機能

便ふたを閉めて便器洗浄
する/しない
## 便ふた連動洗浄モード

1 止 と 洗浄 入/切
を同時に
10秒以上押す

10秒以上押すたびに
切り替わる




＜設定完了＞

### 便ふた連動洗浄モード（GGA2・GGA1）

手で便ふたを閉めたときに、便ふたの動きと連動して便器洗浄します。

●便ふたを閉めなかったときは、流し忘れ防止のため便座から立ち上がって約30秒後に自動で便器洗浄します。（「オート便器洗浄」（P.26）が「入」の場合）

●便ふたを閉めなかったときに便器洗浄するまでの時間を「短い/標準/長い」に変更することができます。（P.26）

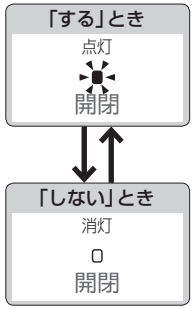


自動で便ふたを開閉
する/しない
## オートふた開閉

1 開閉 入/切 押す

押すたびに切り替わる

●オート開閉ランプで確認（P.25）



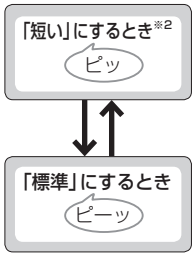

＜設定完了＞

自動で閉まるまでの時間を変える
## ふたが閉まるまでの時間※1

1 止 リモコンランプが
すべて点滅するまで
押す（約10秒）

2 開閉 入/切 約５秒以上押す

約5秒以上押すたびに切り替わる




「短い」　約25秒後
「標準」　約90秒後

3 止 押す

＜設定完了＞

※1　「便ふた閉止後洗浄モード」が「入」のとき、この設定では自動で閉まるまでの時間を変更することはできません。「水が流れるまでの時間」の設定をしてください。（GGA2・GGA1以外）（P.26）
※2　「短い」に設定すると、自動で閉まったあとの約15秒間は自動で開きません。

# いろいろな使いかた オート機能

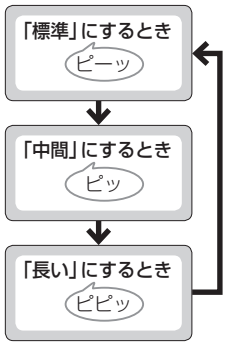
## ふたが開くまでの時間

自動で開くまでの時間を変える
(手やリモコンで閉めたとき)

**1** 止 リモコンランプがすべて点滅するまで押す(約10秒)

**2** 便座開閉 押す

押すたびに切り替わる




「標準」 約15秒後
「中間」 約30秒後
「長い」 約90秒後

**3** 止 押す

＜設定完了＞

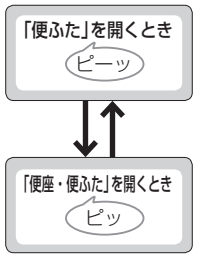
## 開きかた

便ふたのみを自動で開閉する/
便座と便ふたを自動で開閉する

**1** 止 リモコンランプがすべて点滅するまで押す(約10秒)

**2** 便ふた開閉 約5秒以上押す

約5秒以上押すたびに切り替わる




**3** 止 押す

＜設定完了＞

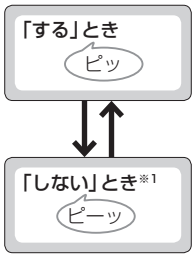
## ノズルきれい※1

自動でノズルを洗浄
する/しない

**1** 止 リモコンランプがすべて点滅するまで押す(約10秒)

**2** ビデ と 温水 同時に押す

押すたびに切り替わる




**3** 止 押す

＜設定完了＞

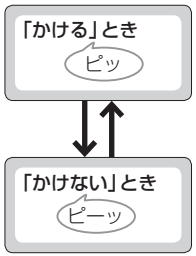
## プレミスト

自動で便器内にミストを
かける/かけない

**1** 止 リモコンランプがすべて点滅するまで押す(約10秒)

**2** ビデ と ノズルそうじ 入/切 同時に押す

押すたびに切り替わる




**3** 止 押す

＜設定完了＞

※1 ノズルきれいを「しない」に設定すると、ノズルきれいランプが消灯します。

# いろいろな使いかた

## オート機能

### プレ脱臭

便座に座るまでの脱臭を
自動でする/しない

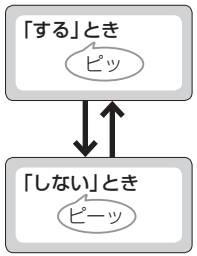
### 脱臭

便座に座ってからの脱臭を
自動でする/しない

**1** 止 リモコンランプが
すべて点滅するまで押す（約10秒）

**2** ビデ（ムーブ入/切）と 水勢（－）同時に押す

押すたびに切り替わる

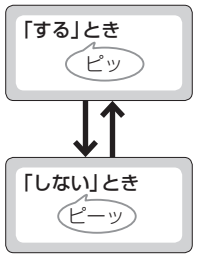



**3** 止 押す

＜設定完了＞

**2** パワー脱臭（入/切）押す

押すたびに切り替わる




**3** 止 押す

＜設定完了＞

## その他設定

### オートパワー脱臭

立ち上がってからパワー脱臭を
自動でする/しない

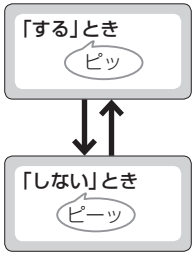
### 凍結防止

便器とウォシュレットの水を
一定の間隔で自動で流す

**1** 止 リモコンランプが
すべて点滅するまで押す（約10秒）

**2** 便座 押す

押すたびに切り替わる



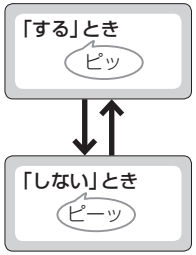

**3** 止 押す

＜設定完了＞

**2** 位置（▲）押す

押すたびに切り替わる

●「する」に設定すると、約5分間隔で便器洗浄して凍結を防止します。




**3** 止 押す

＜設定完了＞

## 電子音を鳴らす/鳴らさない 電子音

**1** 止 リモコンランプがすべて点滅するまで押す（約10秒）

**2** おしり（ムーブ入/切）押す

押すたびに切り替わる

「鳴らす」とき ピッ
↕
「鳴らさない」とき ピーッ

**3** 止 押す

＜設定完了＞

## 前回の洗浄位置を記憶する/しない ノズル洗浄位置の記憶

**1** 止 リモコンランプがすべて点滅するまで押す（約10秒）

**2** 位置 ▼ 押す

押すたびに切り替わる

●タイマー節電ランプで確認（P.25）

「する」とき 点滅 6 9 タイマー
↕
「しない」とき 点滅 6 9 タイマー

**3** 止 押す

＜設定完了＞

## 汚物が流れにくいとき 便器洗浄水量6 Lモード

## 汚物が流れにくいとき 便器洗浄水量8 Lモード

「故障かな？と思ったら」の「汚物がきれいに流れない」（P.54、55）の内容をご確認のうえ、必要な場合のみ設定を行ってください。

「便器洗浄水量8 Lモード」に設定している場合は、8 Lモードの設定を解除してから行ってください。

「便器洗浄水量6 Lモード」に設定している場合は、6 Lモードの設定を解除してから行ってください。

「入」にするとき

**1** 止 リモコンランプがすべて点滅するまで押す（約10秒）

**2** 水勢 ＋ と 温水 同時に押す

押すたびに切り替わる

「する」とき ピッ
↕
「しない」とき ピーッ

大 4.8 L/ 小 3.4 L
→大6.0 L/ 小5.0 L になります。

**3** 止 押す

＜設定完了＞

**2** ノズルそうじ（入/切） と 温水 同時に押す

押すたびに切り替わる

「する」とき ピッ
↕
「しない」とき ピーッ

大 4.8 L/ 小 3.4 L
→大8.0 L/ 小6.0 L になります。

**3** 止 押す

＜設定完了＞

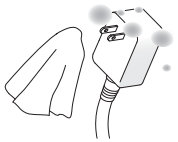
# お手入れ

## 電源プラグ

### 電源プラグ（目安：月に１回）

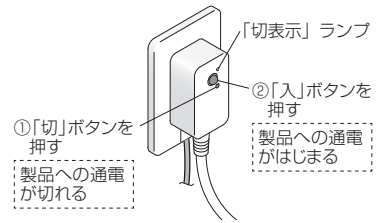
かわいた布　　ぬれた布

**1** 電源プラグを抜き、かわいた布でふく



**2** 電源プラグを差し込み、作動確認をする

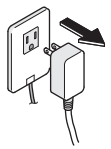
（電源プラグについて→P.13　※1）




「切表示」ランプが、
①で点灯、②で消灯すれば正常です。

#### ⚠警告

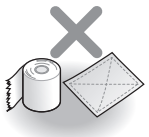
- 電源プラグの刃などについたほこりは、定期的に取り除く
  - プラグを抜き、かわいた布でふいてください。
- 根元まで差し込む
- 抜くときは、電源プラグ本体を持つ
  - コードを引っ張ると、プラグやコードが傷みます。



#### ⚠警告

お手入れや点検のときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
（感電や誤作動による故障の原因）

プラスチック部品には、かわいた布やトイレットペーパーを使わないでください。
（傷つきの原因）



※1　「ノズルそうじ」使用時は除く
※2　電源プラグを差し込んで約10～60秒間は便ふたが自動で開きません（準備運転中のため）。リモコンで操作してください。※3
※3　GGA2・GGA1以外



## ウォシュレット本体

### ウォシュレット本体（ふだん）

水でぬらしたやわらかい布

- トイレットペーパー
- かわいた布
- ナイロンたわし（傷つきの原因）

**1** 電源プラグを抜き、水でぬらしたやわらかい布をよくしぼって、ふく

■汚れがひどいときは
- うすめた台所用中性洗剤をふくませたやわらかい布でふいてから、水ぶきする

- シンナー
- ベンジン
- クレンザー

**2** 電源プラグを差し込む
- 「運転」ランプが点灯する

お願い

- ウォシュレットは電気製品です。内部に水が入ったり、洗剤がウォシュレット本体と便器のすき間に残らないよう、気をつけてください。温風吹出口※4やノズルまわりにあるカバーなどに直接洗剤を入れないでください。（プラスチックを傷めたり、故障の原因）
- トイレ用洗剤で便器を掃除するときは、3分以内に洗い流し、便座・便ふたは開けたままにしておいてください。
  - 便器に残った洗剤はふき取ってください。
    （洗剤の気化ガスがウォシュレット本体内に入ることによる、故障の原因）
    <「便ふた閉止後洗浄モード」※5（P.27）を「入」にしている場合>（P.9）
- 温風吹出口※4やノズルまわりにあるカバーは、無理な力で押したり引っ張ったりしないでください。（破損や故障の原因）
- 便座裏面や便座クッションなども、水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふいてください。（汚れ付着などによる変色の原因）

※4　GGA1以外
※5　GGA2・GGA1以外

# お手入れ 便器

## 便器（ふだん）

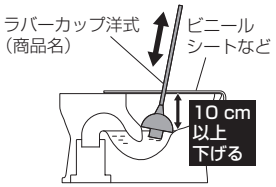
- 掃除用スポンジ・ブラシ
- トイレ用中性洗剤

- 業務用の強酸性 / 強アルカリ性洗剤
- 研磨剤入りの洗剤
- フッ素系洗剤（フッ化水素･フッ化アンモニウムを含む）
- 撥水性洗剤
- 金属ブラシ
- 研磨剤入りのナイロンたわし

### 1 電源プラグを抜き、掃除用スポンジ・ブラシなどでお手入れする

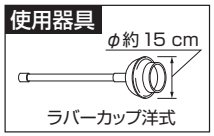
■便器が詰まったときは

- 市販の詰まり除去用の器具（商品名:ラバーカップ洋式など）を使う
- 水位が便器の上面近くまである場合は、手動ポンプなどを使用し、便器上面より 10 cm 以上下げる
  （ラバーカップ洋式など使用時にタンクの排水弁が開き、汚水があふれて室内浸水の原因）




■床が汚れたときは

- よくしぼったぞうきんでふき取る（床にシミを作ったり、腐らせたりするおそれ）
- 立って小用したときの跳ね返りは座ってすることで軽減できます。




### 2 電源プラグを差し込む

- 「運転」ランプが点灯する

**お願い**

●ウォシュレット本体や、ウォシュレット本体と便器のすき間に、水がかからないよう気をつけてください。（室内浸水の原因）

●撥水性や防汚性のある洗剤・表面コート剤・芳香洗浄剤などは使用しないでください。
陶器表面を傷めることはありませんが、洗剤やコート剤の成分が陶器表面を覆ってしまい、防汚効果が十分発揮できなくなります。

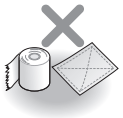


# 本体のすき間（ウォシュレット本体と便器）

## ウォシュレット本体と便器のすき間（目安：月に 1 回）

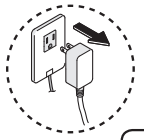
ウォシュレット本体をお掃除リフトボタンで持ち上げて、便器とのすき間をお手入れできます。

水でぬらしたやわらかい布



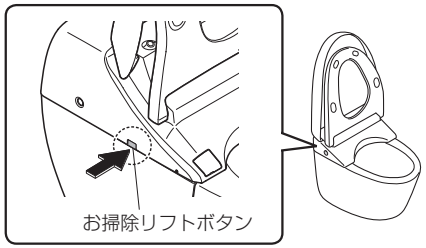
トイレットペーパーなど（傷つきの原因）

### 1 電源プラグを抜き、便座・便ふたを開ける



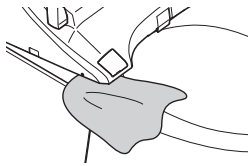
### 2 お掃除リフトボタンを押す

- ウォシュレット本体の前側が上がる




### 3 すき間のお手入れをする

- うすめた台所用中性洗剤をふくませたやわらかい布でふいてから、洗剤が残らないよう水ぶきする



**⚠注意**

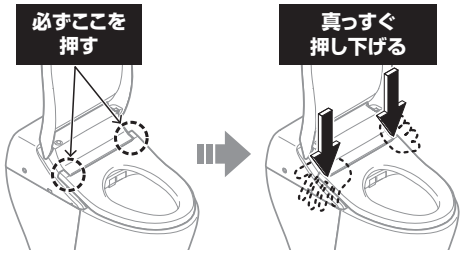
●お掃除リフトでウォシュレット本体が上がった状態で使用しない

●お掃除リフトでウォシュレット本体を下げるときは、本体と便器のすき間に指を入れない

**お願い**

- 直接スプレー式洗剤や水をかけないでください。
- ウォシュレット本体を上げたまま、便座・便ふたを無理に動かさないでください。

### 4 便座を閉じて、ウォシュレット本体を「カチッ」と音がしなくなるまでしっかり押し下げる




※最大6回「カチッ」と音がします。

### 5 電源プラグを差し込む

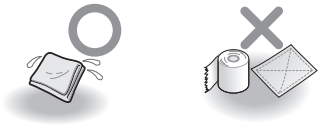
- 「運転」ランプが点灯する

# お手入れ

本体のすき間（ウォシュレット本体と便ふた）

## ウォシュレット本体と便ふたのすき間（目安：月に１回）

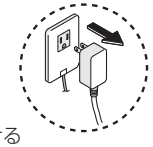
便ふたを取りはずして、
すみずみまでお手入れができます。



水でぬらした
やわらかい布

トイレットペーパーなど
（傷つきの原因）

**1** 電源プラグを抜き、便ふたを取りはずす



便ふたを少し手前に傾ける
↓
Ⓐ：便ふたを外側に広げ
↓
Ⓑ：ヒンジ部を凸部からはずし引き上げる
↓
Ⓒ：便ふたをはずす

**2** 水でぬらしたやわらかい布を
よくしぼって、ふく

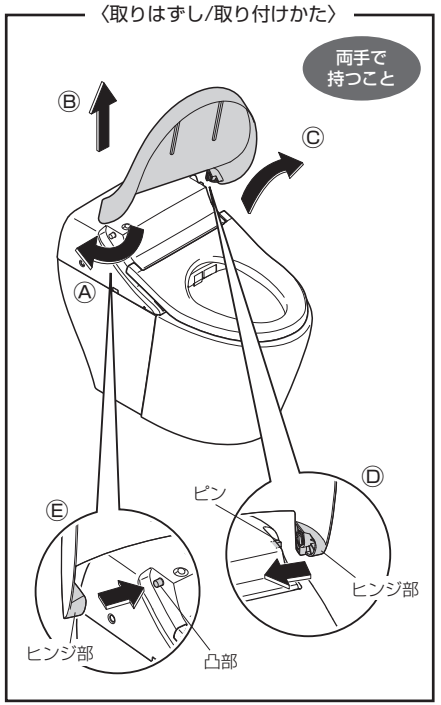
**3** 便ふたを取り付ける

Ⓓ：ピンとヒンジ部を合わせる
↓
便ふたを少し手前に傾ける
↓
Ⓐ：便ふたを外側に広げながら
↓
Ⓔ：ヒンジ部を凸部に合わせ取り付ける
※指をはさまないように注意してください。

**4** 電源プラグを差し込み、
便ふたを開閉して
取り付けを確認する

・「運転」ランプが点灯する

〈取りはずし/取り付けかた〉



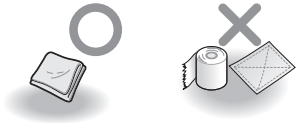

ノズル　脱臭フィルター

## ノズル（目安：月に１回）
＜汚れが気になるとき（ノズルそうじ）＞

**1** ノズルを出す

ノズルそうじ 入/切 押す

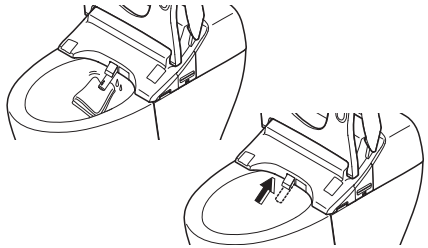
・ノズルが出て掃除のための水が出る
・約5分後に自動で戻る



やわらかい布　トイレットペーパーなど
（傷つきの原因）

**2** やわらかい布で水ぶきする

・ノズルを無理に引っ張ったり、
押し込んだり、押さえつけたりしない
（破損や故障の原因）



**3** ノズルそうじ 入/切 押す

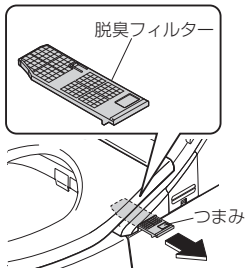
・ノズルが戻る

## 脱臭フィルター（目安：月に１回）

**1** 電源プラグを抜く

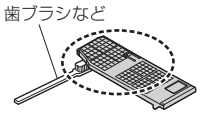
**2** 脱臭フィルターを
取りはずす

・つまみを持って、外側に
引き出す
・無理に引っ張らない
（破損や故障の原因）




**3** 歯ブラシなどで掃除を
する

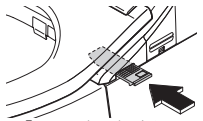
・水洗い時は、取り付け前に
水気を取る
・汚れ、目詰まりなどがひどい
場合は、交換をおすすめします。
（購入はP.65）




**4** 脱臭フィルターを
取り付ける

**5** 電源プラグを差し込む

・「運転」ランプが点灯する



「カチッ」と音がするまで
確実に押し込む

# お手入れ

給水フィルター付 水抜栓

## 給水フィルター付 水抜栓（目安：半年に１回）
＜水勢が弱くなったと思ったとき＞

**1** 止水栓または元栓を閉める
（P.4）
・給水が止まる

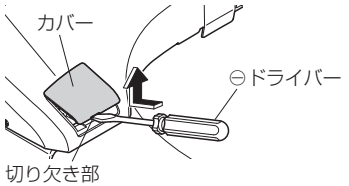
**⚠注意**
止水栓や元栓を開けたまま、給水フィルター付水抜栓を取りはずさない
（水が噴き出す原因）

**2** ノズルきれい 押す
（給水管の圧抜き）

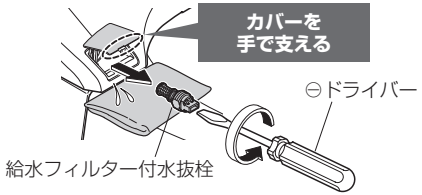
**3** 電源プラグを抜く

**4** 便座・便ふたを開ける

**5** カバーを開けて、給水フィルター付水抜栓を取りはずす
①カバーの切り欠き部に⊖ドライバーを差し込んで開ける

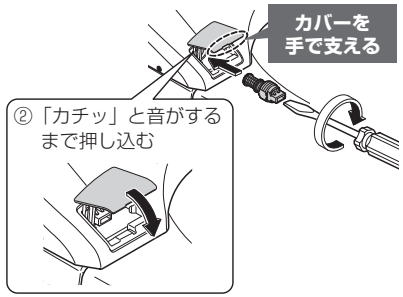



②給水フィルター付水抜栓を⊖ドライバーでゆるめて、引っ張る




**6** 歯ブラシなどで掃除をする
・給水フィルター付水抜栓取付穴のゴミも取り除く
・汚れ、目詰まりなどがひどい場合は、交換をおすすめします。（購入はP.65）

**7** 給水フィルター付水抜栓を取り付け、カバーを閉める
①給水フィルター付水抜栓を押し込み、⊖ドライバーで確実に締める




**8** 電源プラグを差し込む
・「運転」ランプが点灯する

**9** 止水栓または元栓を開ける
（P.13）

# 給水フィルター（便器）

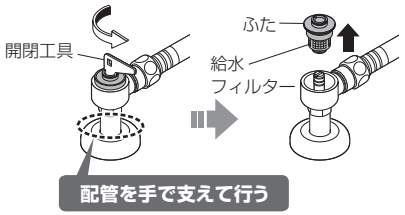
## 給水フィルター（便器）（目安：半年に１回）

**1** 止水栓または元栓を閉める
・給水が止まる

**⚠注意**
止水栓や元栓を開けたまま、給水フィルターを取りはずさない
（水が噴き出す原因）

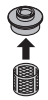
**2** 必ず実施
ノズルきれい 押す
（実施しないと、水が噴き出す原因になります。）

**3** 電源プラグを抜き、給水フィルターのふたを開けて、給水フィルターを取り出す
・開閉工具（付属）を使用する

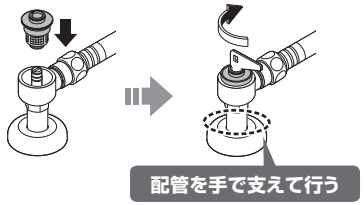



**4** 給水フィルターをふたから取りはずし、歯ブラシなどで掃除する
・洗剤は使わない
・給水フィルターに無理な力を加えない（変形の原因）
・汚れ、目詰まりがひどい場合は交換をおすすめします。（購入は P.65）

**5** 給水フィルターをふたに取り付ける



**6** 給水フィルターのふたをもとの位置に取り付け、開閉工具で締め付ける



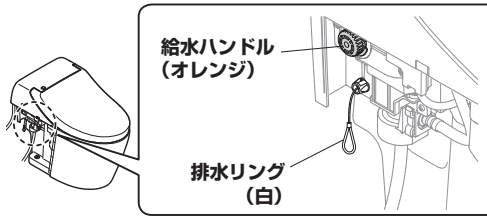

**7** 止水栓または元栓を開ける
・止水栓と配管接続部から水漏れがないか確認する

**8** 電源プラグを差し込む
・「運転」ランプが点灯する

# こんなときは

## 停電で水が流せないとき（断水していないとき）

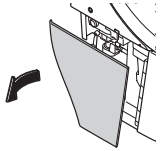
■給水ハンドル（オレンジ）と排水リング（白）で便器の水を流すことができます。




動画を見る

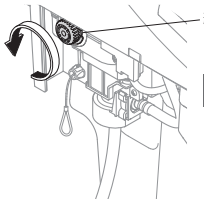
**停電で水が流せないとき**
https://jp.toto.com/support/movie/manual/toilet/mtmov_ggnn_teiden/
※通信料がかかります。
※ご利用環境によって閲覧できない場合があります。

### 1 サイドカバー（左）を取りはずす



### 2 便ふたを開ける

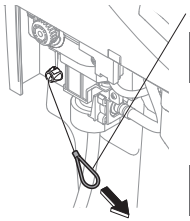
### 3 給水ハンドル（オレンジ）を全開にする




止まる位置まで回す
（水が流れる音で
タンクへの給水を確認する）

お願い
- 給水ハンドル（オレンジ）は手順❻で必ず閉めてください。便器に水が流れたままになります。

### 4 排水リング(白)を4秒以上引く




止まる位置まで引いた
状態で4秒以上引き続ける

**便器洗浄**

便器洗浄完了後、
手を離す

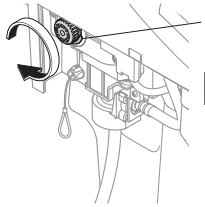
お願い
- 排水リング（白）を引いても便器の水が流れない場合は、便器が詰まっている可能性があります。
  給水ハンドル（オレンジ）を閉めたあと、便器の詰まりを取り除いてください。（P.38）
  水があふれる可能性があります。便器の詰まりを取り除いたあと、手順❸からやり直してください。



### 5 1分間待機する
- 次回の便器洗浄のため、タンクに給水を行います。

必ず実施

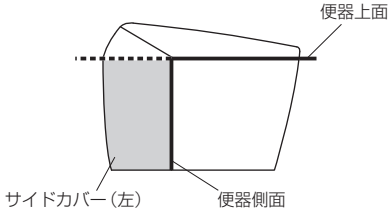
### 6 給水ハンドル（オレンジ）を閉める




止まる位置まで回す
（水が流れる音で
タンクへの給水が止まった
ことを確認する）

お願い
- 必ず給水ハンドル（オレンジ）を閉めて、タンクへの給水を止めてください。水が流れ続けます。
  汚物がきれいに流れなかった場合は、もう一度手順❸からやり直してください。

### 7 サイドカバー（左）を取り付ける
- サイドカバー（左）は、便器上面と便器側面に
  あわせて、すき間が目立たないように取り付ける。




お願い
- 停電が復帰したら、必ず大洗浄してください。（排水管に汚物が停滞する可能性があるため）
- バケツで便器の水を流すこともできます。（P.46）

# こんなときは

## 断水で水が流せないとき

**1** バケツで水を流す
（6～8 L程度）

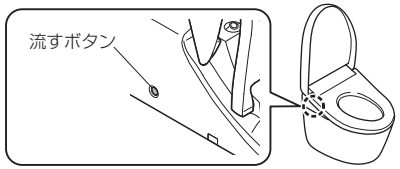
**2** 流したあと、水位が低くなったら水をつぎ足す
（水位が上がらなくなるまで）
・においを防ぐため

お願い
・作業前に、「オート便器洗浄」を「切」にしてください。（P.26）
・断水が復帰したら、使用前に必ずお風呂やキッチンなど（本製品以外）で水を出して、給水管内の空気を抜いてください。（本製品に空気や異物が入り込むことによる故障の原因）
・その後、必ず大洗浄してください。（排水管に汚物が停滞する可能性があるため）

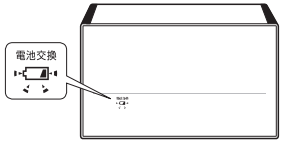
動画を見る
**断水時のトイレの使用**
https://jp.toto.com/support/emergency/dansui/et_nagashikata_mov/
※通信料がかかります。
※ご利用環境によって閲覧できない場合があります。

## リモコンで操作できないとき

■ウォシュレット左側面のボタンでも、便器洗浄できます。




■リモコンの電池切れ予告マーク「▭」が点滅しているときは、乾電池を交換してください。




乾電池の交換時期です。

■乾電池の交換のしかた

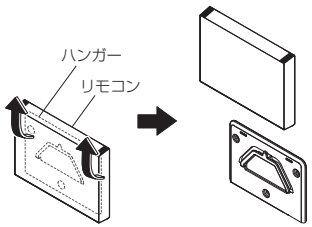
**1** 電源プラグを抜く

**2** リモコンをハンガーから取りはずす

**3** 電池カバーを開け、単3乾電池（2本）を交換する（P.12）
・電池切れ予告マークが消灯する

**4** リモコンをハンガーに取り付ける
（P.12）

**5** 電源プラグを差し込む
・「運転」ランプが点灯する



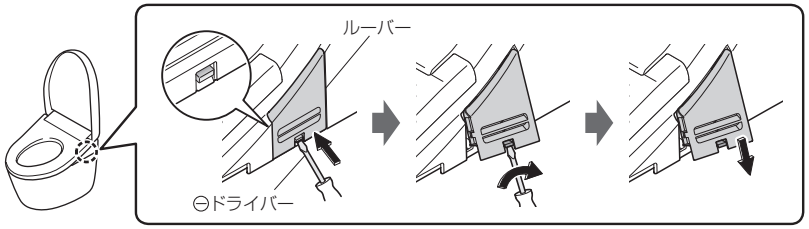

お願い
・乾電池を交換すると、節電機能など「入」「切」の設定が解除される場合があります。もう一度設定してください。

## 脱臭が弱くなったとき

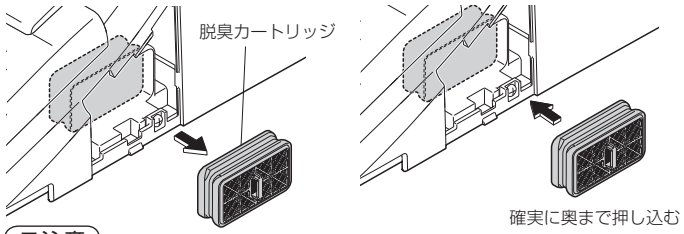
脱臭フィルターを掃除してください。（P.41）
それでもにおいが気になるときは、脱臭カートリッジを交換してください。（購入はP.65）

**1** 電源プラグを抜く

**2** 便ふたを開いて、ウォシュレット本体右側面のルーバーを取りはずす

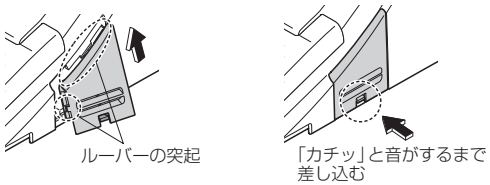



**3** 脱臭カートリッジを取りはずし、新しい脱臭カートリッジを取り付ける




ご注意
・脱臭カートリッジの黒粉が手に付いたときは、すぐに手を洗ってください。（炎症を起こすおそれ）

**4** ルーバーを取り付ける




**5** 電源プラグを差し込む
・「運転」ランプが点灯する

# こんなときは　凍結予防をするとき

外気温が0 ℃以下になるときは、凍結予防を行ってください。
・便器の種類によって凍結予防のしかたが異なります。便器の種類に合わせて、作業してください。

お願い
・外気温が0 ℃以下になるときは、節電しないでください。(製品が破損するおそれ)
・周囲の温度が0 ℃以下にならないよう、トイレ内を暖めるか、凍結予防を行ってください。
・作業前に、「オート便器洗浄」(P.26)「オートふた開閉」(GGA2・GGA1以外)(P.29)を「切」にしてください。

## 流動方式(ヒーター付便器・水抜併用方式以外)

便器とウォシュレットの水を、一定の間隔で自動で流して、凍結を予防する方法です。

### ■設定のしかた(P.33)

・リモコンで「凍結防止」を「入」にしてください。

凍結防止中は、次のように作動します。
・「運転」ランプが点滅する
・約5分間隔で便器洗浄(約3.3 L)する
・約50 mlの水が約5分間隔でノズル付近から出る(ノズルは収納したまま)

## ヒーター付便器・水抜併用方式

### 1 タンクの水を抜く

① 止 リモコンランプがすべて点滅するまで押す(約10秒)

② 水勢 + と おまかせ 入/切 同時に押す

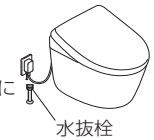
・「ピッ」という電子音が鳴ります。
・ウォシュレット本体表示部の「便座」、「節電」ランプ(オレンジ色)が点滅します。

・タンクの水抜きが完了後、「ピーッ」という電子音が鳴り、ウォシュレット本体表示が通常表示に戻ります。

③ 止 押す

### 2 水抜栓を操作して、給水を止める

お願い
・止水栓は開けたままにしておいてください。(製品内部の水が抜けずに凍結破損するおそれ)



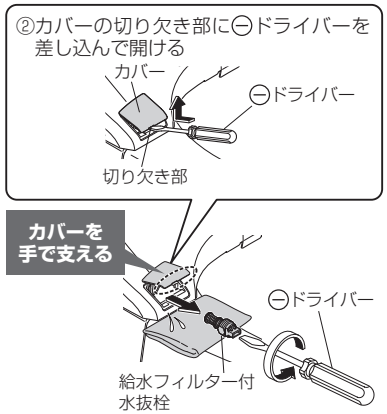

### 3 ノズルきれい 押す

(給水管の圧抜き)

### 4 電源プラグを抜く

### 5 配管の水を抜く

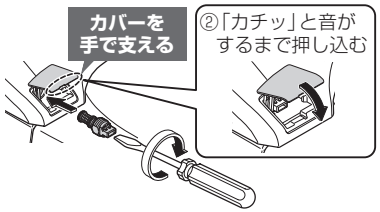
①便座・便ふたを開ける




③給水フィルター付水抜栓を⊖ドライバーでゆるめて、引っ張る

### 6 給水フィルター付水抜栓を取り付け、カバーを閉める

①給水フィルター付水抜栓を押し込み、⊖ドライバーで確実に締める




### 7 電源プラグを差し込む

・「運転」ランプが点灯する

### 8 ウォシュレット内を保温する

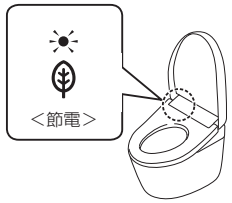
① 止 リモコンランプがすべて点滅するまで押す(約10秒)

② やわらか 押す

・ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「ピッ」という電子音が鳴ります。

③ 止 押す

・ウォシュレット本体表示部の「節電」ランプ(オレンジ色)が点滅します。




④便座温度を「高」にする(P.18)
・保温のため、作業後は便座・便ふたを閉めておく

### ■再度ウォシュレットをお使いになるときは

・再通水が必要です。(P.51)

お知らせ
・ヒーター付便器は室温が5 ℃以下になると自動でヒーターが入ります。
・凍結のおそれがないときは、ヒーター付便器の電源プラグを抜いておいてください。

# こんなときは 長期間使わないとき

別荘などのトイレを長期間使わないときは、水抜きをしてください。
（製品内の水が腐敗して皮膚の炎症などをおこす原因）（凍結して製品破損などをおこす原因）

お願い ・凍結のおそれがあるときは、凍結予防を行ってください。（P.48、49）（製品が破損するおそれ）

ご注意 ・「お掃除リフト」（P.39）で本体が上がった状態での水抜きはしないでください。

## 水抜きのしかた

**1** タンクの水を抜く（P.48手順❶）

**2** ■流動方式（ヒーター付便器・水抜併用方式以外）のとき
止水栓または元栓を閉める（P.4）

■ヒーター付便器・水抜併用方式のとき
水抜栓を操作して、給水を止める（P.48手順❷）

お願い
・止水栓は開けたままにしておいてください。

**3** ノズルきれい 押す
（給水管の圧抜き）

**4** 電源プラグを抜く

**5** 配管の水を抜く（P.49手順❺❻）

■凍結のおそれがあるときは
・便器のたまり水（封水）に不凍液を入れるなどして凍結しないようにしてください。
（不凍液はそのまま流さず、使用前に回収し、廃棄処分してください。）

■再度ウォシュレットをお使いになるときは
・再通水が必要です。（P.51）

※1 「便ふた閉止後洗浄モード」を「入」に設定しているとき、便ふたが閉まったあと便器洗浄します。
（GGA2・GGA1以外）



## 再通水のしかた

**「ヒーター付便器・水抜併用方式」の場合は、作業前に、下記を行ってください。**

ウォシュレット内の保温をやめる
（リモコンで設定します）

① 止 リモコンランプがすべて点滅するまで押す（約10秒）

② やわらか 押す

・ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「ピーッ」という電子音が鳴ります。

③ 止 押す

・ウォシュレット本体表示部の「節電」ランプが節電の設定状態に応じた表示に戻ります。（P.20、21）

**1** 止水栓または元栓を開ける
（P.13）
または、水抜栓を操作して、給水する
・配管やウォシュレット本体から水漏れしていないことを確認する

**2** 電源プラグを抜いているときは
電源プラグをコンセントに差し込む
・「運転」ランプが点灯する

**3** ①ノズルから水を出す
（1）便座の左側を押したまま、
（2）リモコンの「おしり」ボタンを押して、ノズルから水を出す
・水は紙コップなどで受けてください。
（3）手を便座からはなす

② 流す大 押す※1

・タンクに水がたまっていないときは、便器洗浄できません。その間はすべての操作をしないでください。
（タンク給水中は、本体表示部のランプが点滅し、給水が完了すると点灯に変わります。）

■残水が凍結して水が出ないとき
・トイレ内を暖め、お湯に浸した布で給水ホースと止水栓を温めてから、再度❸の操作をしてください。

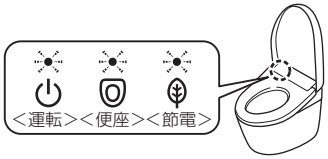
必要なとき

# 故障かな？と思ったら

まず、P.52～60の処置方法をお試しください。
それでも直らないときは、お求めの取付店･販売店またはTOTO メンテナンス（株）修理受付センターにご相談ください。

**次の場合は電源プラグを抜いて、TOTO メンテナンス（株）修理受付センターへ連絡してください。**

**●運転、便座、節電ランプが点滅している**

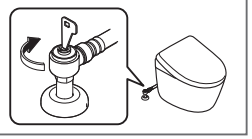



## 水漏れしているとき

止水栓を閉め電源プラグを抜いて、TOTOメンテナンス（株）修理受付センターへ連絡してください。

### ⚠注意

水漏れが起きたら、止水栓を閉める



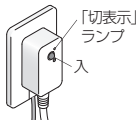
## ウォシュレット本体が動かないとき

### 運転ランプが点灯していますか？

**運転ランプが「点灯」しているとき**

■便座に深く腰掛けていますか?
→便座に深く腰掛けると、着座スイッチが入ります。（P.8）

■便座・便ふたカバーを使っていませんか?
→カバーを取りはずす




**運転ランプが「消灯」しているとき**

■電源プラグの「切表示」ランプが点灯していませんか？
→「入」ボタンを押す（ランプ消灯）

■配電盤のブレーカーが入っていますか？
→停電したり、ブレーカーが「切」になっていないか確認する

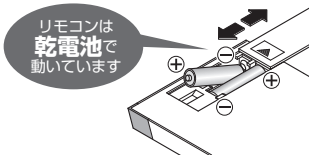
**運転ランプが「点滅」しているとき**

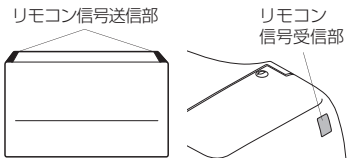
■「凍結防止」設定が「入」になっています。（P.33、48）

### リモコンで動きますか？

■リモコンの「▭」が点滅していませんか？
→乾電池を交換する（P.12、46）

■リモコン信号送信部やリモコン信号受信部がふさがれていませんか？
→障害物やゴミ・水滴などを取り除く






| | こんなとき | ご確認ください | 参照ページ |
|---|---|---|---|
| おしり・ビデ洗浄・ノズル | ノズル（洗浄水）が出ない | ●冬場など気温が低いときは、お湯を出す準備のためリモコンのボタンを押してからノズルが出てくるまで時間がかかる場合があります。 | – |
| | | ●約2時間以上連続して座っていませんか？（安全のため、操作できなくなります。）→一度便座を立ち、再度お使いください。 | – |
| | | ●他で水を使用していたり、断水などにより給水圧が大きく減少すると安全のため機能が停止することがあります。<br>→電源プラグを抜き、約10秒後に再度差し込んでください。<br>同じ現象を繰り返すとき→故障の可能性があります。<br>TOTOメンテナンス（株）修理受付センターへ連絡してください。 | 61 |
| | | ●便座に浅く座ると、着座スイッチが入らない場合があります。<br>→便座に深く腰かけてお使いください。 | 8 |
| | | ●便座・便ふたカバー、幼児用便座などを使っていませんか？<br>→カバーは、はずしてください。<br>幼児用便座や、やわらか補高便座は、使うたびにはずしてください。 | 9 |
| | | ●「ノズルきれい」ボタンを押していませんか？<br>・「ノズルきれい」ボタンを押したときは、ノズル付近からきれい除菌水が出て、ノズルを洗浄します。<br>→ノズルを出してお手入れしたいときは「ノズルそうじ」をしてください。 | 41 |
| | ノズルは出るが洗浄水が出ない/洗浄水の勢いが弱い | ●断水していませんか？<br>→「止」ボタンを押し、断水が終わるのを待ってください。 | – |
| | | ●止水栓が閉まっていませんか？<br>→止水栓を全開にしてください。 | 13 |
| | | ●給水フィルター付水抜栓にゴミが詰まっていませんか？<br>→フィルターを掃除してください。 | 42 |
| | | ●水勢の設定が弱くなっていませんか？ | 16 |
| | 洗浄水が冷たい | ●温水温度の設定が「切」または低くなっていませんか？<br>●給水温度やトイレ室温が低い場合、吐水はじめの温水温度が低いことがあります。 | 18,19<br>– |
| | 途中で止まる | ●おしり・やわらか・ビデ洗浄は約5分間連続使用すると自動で止まります。<br>●着座スイッチが検知しにくくなっていませんか？<br>→便座に深く腰掛ける。途中で腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、着座スイッチが検知しにくくなり途中で止まることがあります。 | –<br>8 |
| | ノズルから勝手に水が出る | ●ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプ（緑色）が点滅していませんか？<br>・「凍結防止（流動方式）」設定が「入」になっています。<br>（約5分間隔でノズル付近と便器から水を流します。）<br>●便座に座ると、お湯を出す準備のために数秒間水が出ます。<br>●ノズルきれいランプが点滅していませんか？<br>・「ノズルきれい」がはたらき、ノズルを洗浄しています。 | 33,48<br>–<br>15 |
| 温風乾燥※1 | 温風乾燥の温度が低い | ●乾燥温度の設定が低くなっていませんか？ | 18 |
| | 途中で止まる | ●約10分間連続使用すると自動で止まります。<br>●着座スイッチが検知しにくくなっていませんか？<br>→便座に深く腰掛ける。途中で腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、着座スイッチが検知しにくくなり途中で止まることがあります。 | –<br>8 |

※1　GGA1以外

必要なとき

# 故障かな？と思ったら

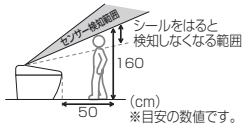
| | こんなとき | ご確認ください | 参照ページ |
|---|---|---|---|
| 便器洗浄 | 便器洗浄しない | ●止水栓が全開になっていますか？ | 13 |
| | | ●停電していませんか？→給水ハンドル(オレンジ)と排水リング(白)で便器洗浄できます。 | 44,45 |
| | | ●断水していませんか？→バケツで水を流してください。 | 46 |
| | ボタンを押しても便器洗浄しない | ●連続してボタンを押していませんか？<br>→流すボタンを押したあと、約30秒間は操作を受け付けません。 | – |
| | | ●ウォシュレット本体表示部のランプが点滅していませんか？<br>・タンク給水中です。給水完了まで1分程度かかります。<br>（給水圧などの使用条件よって左右されます。） | – |
| | 自動で便器洗浄しない/タイミングが遅い（オート便器洗浄） | ●「オート便器洗浄」が「切」になっていませんか？→「入」にしてください。 | 26 |
| | | ●「入」の場合でも、次のときは、「オート便器洗浄」を行いません。<br>・便器洗浄後の約60秒間→約60秒経過後、リモコンで便器洗浄してください。 | 17 |
| | | ・便座に座る時間や便器の前に立つ時間※1が約6秒未満のとき<br>→リモコンで便器洗浄してください。 | 17 |
| | | ・立って使用したあと、便器の正面に立っているとき※1<br>→便器から離れ、約3秒待ってください。 | – |
| | | ・人体検知センサーに水滴や汚れが付いているとき※1<br>→汚れを取り除いてください。 | 11 |
| | | ●便座に浅く座ると、着座スイッチが入らない場合があります。<br>→便座に深く腰かけてお使いください。 | 8 |
| | | ●「オート便器洗浄」のタイミングは、変更できます。 | 26 |
| | 勝手に便器洗浄する | ●「オート便器洗浄」が「入」になっていませんか？<br>→「切」に変更することもできます。 | 26 |
| | | ●着座スイッチや人体検知センサー※1が検知しにくくなっていませんか？<br>→便座に深く腰掛ける。途中で腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、着座スイッチが検知しにくくなり使用中に便器洗浄することがあります。 | 8 |
| | | →人体検知センサーの汚れを取り除いてください。※1 | 11 |
| | | ●ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプ（緑色）が点滅していませんか？<br>・「凍結防止（流動方式）」設定が「入」になっています。<br>（約5分間隔でノズル付近と便器から水を流します。） | 33,48 |
| | 汚物がきれいに流れない | ●止水栓が全開になっていますか？ | 13 |
| | | ●給水フィルターが詰まっていませんか？→フィルターを掃除してください。 | 43 |
| | | ●トイレ以外で水を使っていませんか？→他を止めてから、便器洗浄してください。 | – |
| | | ●大・小のボタンを使いわけることができます。<br>・大洗浄：大用時（トイレットペーパーはシングル5 mまで）やトイレットペーパー（シングル10 mまで）を流すとき<br>・小洗浄：小用時やトイレットペーパー（シングル3 mまで）を流すとき | 17 |
| | | ●汚物の種類（軽い、やわらかい、粘っこい）によっては、流れにくいことがあります。<br>→もう一度便器洗浄してください。洗浄水で洗い流せないときは、掃除用スポンジ・ブラシなどで掃除してください。 | 38 |
| | | ●タンク給水中は便器洗浄できません。<br>→ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプが点灯し、給水が完了してから便器洗浄してください。 | – |

※1　GGA2・GGA1以外



| | こんなとき | ご確認ください | 参照ページ |
|---|---|---|---|
| 便器洗浄 | 汚物がきれいに流れない | ●排水管の状況により、汚物が流れにくいことがあります。<br>→「便器洗浄水量6 Lモード」または「便器洗浄水量8 Lモード」に洗浄水量を変えると、改善されることがあります。 | 35 |
| | 便器洗浄水量が変わった/便器洗浄時間が長い | ●前回の便器洗浄から24時間以上経過している可能性があります。<br>→約24時間以上便器洗浄を行わなかった場合は、次回の便器洗浄のみ（大・小のいずれの場合も）自動で便器洗浄量を増やし、排水管内部に汚物が留まっている場合などに排出しやすくします。（排水管保護洗浄）　このとき、便器洗浄の時間が通常より長くなります。 | – |
| | 洗浄水量が変わった | ●設置当初は、自動で便器洗浄水量の調整をする場合があります。そのときは、洗浄水量が通常と異なることがあります。調整が完了すると、通常の水量で便器洗浄します。 | – |
| | 水たまり付近に汚物が付着する | ●排水管の状況により、水たまり面が下がっている可能性があります。<br>**<水たまり面の水位>**<br>正常な状態：正常な水たまり面／この面まで水がたまっている<br>水たまり面が低い状態：水たまり面が低い／この面まで水がたまっていない<br>→下記手順で洗浄後の水位を正常な状態にすることができます。<br>※「便器洗浄水量６Ｌモード」もしくは「便器洗浄水量８Ｌモード」(P.35)の設定をしている場合は、この設定は不要です。<br>【水たまり面が低下した場合の変更方法】<br>①リモコンの「止」をリモコンランプすべてが点滅するまで押す（約10秒）<br>②リモコンの「水勢－」と「温水」を同時に押す<br>→「ピッ」という電子音が鳴ります。<br>③リモコンの「止」を押す<設定完了><br>※もとに戻すときは同じ操作を行い、手順②で「ピーッ」と鳴れば設定完了<br>**※変更した場合、便器洗浄してから約１分後に便器水たまり面の高さを戻すために水を補給します。** | – |
| | 便器洗浄したあとに便器内に水が少量流れる | ●他で水を使用していたり、断水などにより給水圧が大きく減少すると、便器水たまり面の高さを戻すために水を補給します。<br>・同じ現象を繰り返すとき→故障の可能性があります。<br>TOTOメンテナンス（株）修理受付センターへ連絡してください。 | 61 |
| | 便器の水が止まらない | ●停電時便器洗浄用の給水を止めましたか？<br>→給水ハンドル（オレンジ）を回して給水を止めてください。 | 45 |
| | バリウムがきれいに流れない | ●バリウムなどの水より比重が大きいものは、流れにくいことがあります。<br>→もう一度便器洗浄してください。洗浄水で流せないときは、掃除用スポンジ・ブラシなどで掃除してください。 | 38 |
| | 便器ボウル面に洗い残りがある | ●便器ボウル面に油などの見えない汚れが付いている可能性があります。<br>→トイレ用中性洗剤（研磨剤なし）で掃除してください。 | 38 |

# 故障かな？と思ったら

| | こんなとき | ご確認ください | 参照ページ |
|---|---|---|---|
| 便器洗浄 | 給水ハンドル（オレンジ）と排水リング(白)で便器洗浄しない（停電で水が流せないとき） | ●排水リング（白）で便器洗浄するときは、手前に4秒以上引っ張ってください。 | 44 |
| | | ●給水ハンドル（オレンジ）を回しましたか？<br>→給水ハンドル（オレンジ）を回して給水を開始してください。 | 44 |
| | | ●水ためが十分でない可能性があります。<br>→便器の水が元の高さに戻るまで給水ハンドル（オレンジ）を回した状態を維持して給水を続けてください。 | 44 |
| 便座・便ふた（オートふた開閉）※1 | 自動で便ふたが開かない | ●「オートふた開閉」が「切」になっていませんか？→「入」にしてください。<br>●人体検知センサーが検知しにくくなっていませんか？<br>→人体検知センサーの汚れを取り除いてください。<br>●「入」の場合でも、便座･便ふたを閉じてから約15秒間オートふた開閉を行いません。<br>・便ふたをリモコンや手で閉じたとき<br>（使い勝手を考慮して、便ふたが閉じてから次に開くまでの時間を設けています。）<br>→いったんトイレの外に出て、約15秒以上たってから便器に近づくか、リモコンで開閉してください。<br>●夏場など室温が約30 ℃以上のときは、人体検知センサーが検知しにくいことがあります。<br>→リモコンで開閉してください。 | 29<br>11<br>17<br>17 |
| | | ●「ふたが開くまでの時間」を「中間」・「長い」に設定していませんか？ | 30 |
| | | ●電源プラグを差し込んでから約10～60秒間は、自動で開きません。<br>→リモコンで開閉してください。 | 17 |
| | | ●便座･便ふたカバーを取り付けていませんか？→カバーは、はずしてください。 | 9 |
| | 自動で便ふたが閉まらない | ●「オートふた開閉」が「切」になっていませんか？→「入」にしてください。<br>●人体検知センサーが検知している場合は自動で閉まりません。<br>→人がいなくなってから約90秒後に便ふたが閉まります。<br>●「オートふた開閉」が「入」でも自動で閉まらない場合は、人体検知センサーが誤検知している可能性があります。<br>→前方に鏡やガラスなどの反射物がある場合は、反射物を移動させるかカーテンなどで反射物を覆ってください。 | 29<br>14,15<br>8 |
| | 便ふたが勝手に開く | ●太陽光が直接人体検知センサーに当たっていませんか？<br>→誤検知することがあるため、太陽光が直接当たらないようにしてください。<br>●人体検知センサーの検知範囲に、暖房器具を置いていませんか？<br>→人体検知センサーの検知範囲内に置かないでください。<br>●トイレに小便器や洗面台が併設されていませんか？<br>→小便器などを使用の際に人体検知センサーが検知して便ふたが開閉することがあります。 | 8,9 |
| | | ●トイレのドアが開いていると、トイレの前を通る人を検知することがあります。<br>→人体検知センサーの検知範囲を調整するシールを別売品で準備しています。<br>  | 65 |
| | | ●照明の位置や種類によって、人体検知センサーが誤検知する可能性があります。<br>→照明を誤検知しないようにするシールを別売品で準備しています。 | 65 |

※1　GGA2・GGA1以外



| | こんなとき | ご確認ください | 参照ページ |
|---|---|---|---|
| 便座・便ふた（オートふた開閉）※1 | 便ふたが勝手に閉まる | ●「オートふた開閉」が「入」になっていませんか？<br>→「切」に変更することもできます。<br>●「ふたが閉まるまでの時間」を「短い」に設定していませんか？<br>●便座に浅く座ると、着座スイッチが入らない場合があります。<br>→便座に深く腰かけてお使いください。 | 29<br>29<br>8 |
| | 便座と便ふたが同時に開く | ●「開きかた」の設定が「便座・便ふた」になっていませんか？ | 30 |
| | 開くとき途中で止まる（閉まる） | ●電源プラグを差し込んで最初に開くときに障害物があたると、次から途中で止まる（閉まる）ことがあります。<br>→障害物がない状態で電源プラグを抜き、約５秒後に差し込みなおし、リモコンの「便ふた開閉」ボタンを押してください。 | 13,17 |
| | 開くタイミングが変わった | ●夏場など室温が約30 ℃を超えると、人体検知センサーが検知しにくいことがあります。 | 8 |
| | リモコンで開閉できない | ●自動では開くとき→「リモコンで動きますか？」を確認してください。<br>●自動でも開かないとき<br>・便ふたが正しく取り付いていない可能性があります。<br>→正しく取り付けてください。<br>●インバータ照明下では誤検知する可能性があります。 | 52<br>40<br>– |
| 便座・便ふた | 便座が冷たい | ●便座温度の設定が「切」、または低くなっていませんか？ | 18,19 |
| | | ●節電中になっていませんか？<br>・ウォシュレット本体表示部の「節電」ランプが点灯、「運転」ランプが消灯している場合は、節電がはたらいています。<br>便座に座ると一時的に便座ヒーターが入り、約15分で温かくなります。<br>→節電が「入」になっている場合は、「切」に変更することもできます。 | 20,21<br>22,23 |
| | | ●便座に長時間座っていませんか？<br>・座ってから約20分以上たつと温度が下がり、約1時間以上たつと便座ヒーターが「切」になります。<br>→一度便座を立ち、再度お使いください。 | – |
| | | ●便座・便ふたカバーを取り付けていませんか？<br>→カバーは、はずしてください。 | 9 |
| | 勝手に便座・便ふたが閉まって便器洗浄する※1 | ●「便ふた閉止後洗浄モード」が「入」になっていませんか？ | 27 |

必要なとき

# 故障かな？と思ったら

| | こんなとき | ご確認ください | 参照ページ |
|---|---|---|---|
| 便ふた閉止後洗浄モード※1 | 便ふた閉止後洗浄モードが作動しない | ●「便ふた閉止後洗浄モード」が「切」になっていませんか？<br>→「入」にしてください。 | 27 |
| | | 「便ふた閉止後洗浄モード」が「入」の場合 | |
| | | ●「オート便器洗浄」「オートふた開閉」の設定を確認してください。 | 26,29 |
| | | ●「オート便器洗浄」が「入」の場合でも、次のときは「便ふた閉止後洗浄モード」を行いません。 | |
| | | ・便器洗浄後の約60秒間<br>→約60秒経過後、リモコンで便器洗浄してください。 | 17 |
| | | ・便座に座る時間や便器の前に立つ時間が約6秒未満のとき<br>→リモコンで便器洗浄してください。 | 17 |
| | | ・立って使用したあと、便器の正面に立っているとき<br>→便器から離れ、約10秒待ってください。 | – |
| | 便ふたが閉まるまでの時間が早いまたは遅い | ●「水が流れるまでの時間」を変更することで、便ふたが閉まるまでの時間を変更することができます。<br>（短い/標準/長い） | 26 |
| 便ふた連動洗浄モード※2 | 便ふた連動洗浄モードが作動しない | ●「便ふた連動洗浄モード」が「切」になっていませんか？<br>→「入」にしてください。 | 28 |
| | | ●「オート便器洗浄」が「入」の場合でも、次のときは「便ふた連動洗浄モード」を行いません。<br>・便器洗浄後の約90秒間<br>→約90秒経過後、リモコンで便器洗浄してください。 | 17 |
| | 勝手に便器洗浄する | ●「便ふた連動洗浄モード」が「入」の場合、手で便ふたを閉めなかったときは、流し忘れ防止のため便座から立ち上がって、約30秒後に自動で便器洗浄します。（「オート便器洗浄」が「入」の場合） | – |
| 節電 | 節電ランプが点灯しない | ●電源プラグを抜いたり、停電しませんでしたか？<br>・節電機能を「入」にしていても、電源を入れるとウォシュレット本体表示部の「節電」ランプが消灯することがあります。<br>（設定は維持しており、約24時間以内に点灯します。） | – |
| | タイマー節電が作動しない | ●リモコンの乾電池を交換しませんでしたか？<br>・交換すると、「タイマー節電」が解除される場合があります。<br>→タイマー節電を開始したい時間に、もう一度設定してください。 | 23 |
| | おまかせ節電が作動しない | ●使用状況を数日学習して節電するので、使用頻度によってはあまり節電しないことがあります。<br>→節電の種類を確認してください。 | 20 |
| | | ●リモコンの乾電池を交換しませんでしたか？<br>・交換すると、設定が解除される場合があります。<br>→もう一度設定してください。 | 22 |

※1　GGA2・GGA1以外
※2　GGA3以外



| | こんなとき | ご確認ください | 参照ページ |
|---|---|---|---|
| 脱臭 | 脱臭がきかない | ●「脱臭」が「切」になっていませんか？→「入」にしてください。 | 32 |
| | | ●便座に座っても、作動音が聞こえないとき<br>→便座に深く腰かけてお使いください。 | – |
| | | 便座に座ると、作動音が聞こえるとき→脱臭フィルターを掃除してください。 | 41 |
| | | それでもにおいが気になるときは、脱臭カートリッジを交換してください。 | 47 |
| | 異臭がする | ●市販の芳香剤や消臭剤などを使っていませんか？<br>・ウォシュレットの脱臭効果が低下したり、異臭がすることがあります。<br>→芳香剤や消臭剤を取ってください。<br>それでもにおいが気になるときは、脱臭カートリッジを交換してください。 | 47 |
| | オートパワー脱臭が作動しない | ●「オートパワー脱臭」が「切」になっていませんか？→「入」にしてください。 | 33 |
| | | ●便座から立ち上がって約10秒後に作動します。 | – |
| プレミスト | プレミストが出ない | ●「プレミスト」が「切」になっていませんか？<br>→「入」にしてください。 | 31 |
| | | ●便座が開いているときは出ません。※2<br>・「オートふた開閉」の「開きかた」の設定が「便座・便ふた」になっていませんか？<br>→「便ふた」に変更することができます。 | – |
| | | ●便座から立ち上がって、約90秒間はプレミストしません。 | – |
| ライト | ノズルきれいランプが点灯しない | ●「ノズルきれい」の設定が「切」になっていませんか？<br>→「入」にしてください。 | 31 |
| その他 | 配管接続部から水漏れする | ●接続部のナットがゆるんでいたら、モンキーレンチなどできつく締めてください。<br>→それでも止まらないときは、止水栓を閉め、修理を依頼してください。 | 61 |
| | ウォシュレット本体がガタつく | ●便座クッションと便器の間に着座スイッチを作動させるためのすき間を設けています。便座に座ると便座が少し下がり、着座スイッチが入ります。 | 8 |
| | 使用時に水はね（おつり）がある | ●便器に臭気を遮断するための水たまりがあることが原因です。<br>→トイレットペーパーを浮かべておくと、多少は予防できます。 | – |
| | 水を流すと、床下から「ピシャピシャ」音がする | ●便器洗浄後に便器のたまり水（封水）を確保するための仕組みにより、排水管で音がする場合があります。 | – |
| | 水を流すと、「ゴボッゴボッ」と音がする | ●水が汚物と一緒に流れるときに、空気も同時に引っ張られるために出る音です。 | – |

# 故障かな？と思ったら

| | こんなとき | ご確認ください | 参照ページ |
|---|---|---|---|
| その他 | ウォシュレット本体から音がする | 便座に座ったとき<br>●「プレミスト」が「入」のときは、便器内に汚れを付きにくくするためプレミストがはたらき、ミストをかける音がします。<br>→「切」に変更することもできます。 | 31 |
| | | 使用後、便器から離れるとき<br>●「オートパワー脱臭」が「入」のときは、便座から立ち上がって約60秒間、においを吸い込む力をアップするための音がします。<br>→「切」に変更することもできます。 | 33 |
| | | ●「ノズルきれい」が「入」のときは、洗浄機能（おしり・ビデなど）を使用した場合に、ノズルを出してきれい除菌水で洗浄する音がします。<br>→「切」に変更することもできます。 | 31 |
| | | ●「ノズルきれい」などがはたらいたあとに、ノズルを出して製品内部の残水を抜くための作動音がします。 | – |
| | | 使用していないとき（夜間など）<br>●「ノズルきれい」が「入」のときは、約8時間洗浄機能（おしり、ビデなど）を使用しない場合に、きれい除菌水でノズルを洗浄し、その後製品内部の残水を抜く音がします。<br>→「切」に変更することもできます。 | 31 |
| | | ●凍結による破損を予防するために、ノズルを出して製品内部の残水を抜く作動音がする場合があります。 | – |
| | 便座に座ると便器内に風を感じる | ●便器に汚れを付きにくくするため、便座に座ると便器内にプレミストをかけます。ミストが出るときに風を感じることがあります。<br>→「切」に変更することもできます。 | 31 |
| | 便器まわりに黒いシミができる | ●小便に含まれるアンモニアによって黒いシミが発生する場合があります。<br>→便器や床に跳ねた小便は、すぐにふき取ってください。 | – |
| | 便器内側に黒色やピンク色の汚れが付く | ●空気中に浮遊しているカビの胞子やバクテリアが便器に付いた汚れを栄養源にして繁殖したものです。<br>→トイレ用中性洗剤（研磨剤なし）で掃除してください。 | – |
| | 便器の表面に水滴が付く | ●湿度が高く、水温と室温の差が大きいときに結露が発生します。<br>→かわいた布でふき取ってください。<br>（防露便器でも室温と水温の差が15 ℃以上で室内の湿度が80 %に達すると結露することがあります。） | – |
| | タンクに水がたまるまでの時間が長い | ●止水栓が全開になっていますか？ | 13 |
| | | ●給水フィルター、給水フィルター付水抜栓が詰まっていませんか？<br>→フィルターを掃除してください。 | 42,43 |
| | 便器洗浄中や便器洗浄後に音がする | ●次回便器洗浄のため、便器とタンクに給水する音がします。<br>音が大きい場合は、給水圧が高くなっている可能性があります。<br>→音が小さくなるまで、止水栓を少し右に回してください。 | – |
| | 便器洗浄後にドンと音がする | ●給水止水時に配管内でウォーターハンマー（水撃作用）が発生しています。<br>→使用に支障がない程度に止水栓を閉め、水量を絞ってください。 | – |



# アフターサービス

修理を依頼する前に、「故障かな？と思ったら」（P.52 ～ 60）をご確認ください。

## 保証書（P.71 に記載しています。）

●この説明書は保証書付です。必ず「取付店・販売店、お取付日」などの記入をお確かめになり保証書をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
●保証期間は、お取付日からウォシュレット部は 1 年間、便器部は 2 年間です。

## 補修用性能部品の最低保有期間

●ウォシュレット一体形便器の補修用性能部品 ( ※ 1) の最低保有期間は、製品の生産終了後 15 年です。
※ 1 機能維持に不可欠な部品で使用期間中に取り替えの必要が発生する可能性が大きいもの

**補修用性能部品の保有期間が経過いたしますと修理できない場合があります。保有期間内においても仕様・形状・材質などが異なる部品での提供となる場合がありますので、ご了承願います。また、補修用性能部品の価格は予告なく変更する場合があります。**

### ■部品交換について

●長年ご使用の場合は、安全・安心の観点から、故障部品以外の電子・電気部品についても同時交換（有料）をおすすめいたします。
●無料修理により取りはずされた部品・製品は TOTO（株）の所有となります。

**詳細情報を見る**

**補修用性能部品の最低保有期間**
https://jp.toto.com/support/repair/saiteihoyuukikan/
※通信料がかかります。
※ご利用環境によって閲覧できない場合があります。

## 修理を依頼されるとき

### ■保証期間中の修理依頼

●もう一度説明書をよくお読みいただきご確認のうえ、なお異常のあるときにはお求めの取付店・販売店または TOTO メンテナンス（株）修理受付センターに修理を依頼してください。保証書の記載内容により修理いたします。
●修理を依頼されるときは必ず保証書をご提示ください。

### ■保証期間経過後の修理依頼

●お求めの取付店・販売店または TOTO メンテナンス（株）修理受付センターにまずご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理します。

### ■延長保証制度をご利用のとき

●延長保証書の保証期間をご確認ください。修理を依頼される際に、延長保証制度利用の旨をお伝えください。

**連絡していただきたい内容**
●ご住所、ご氏名、電話番号
●製品名、品番（TCF･･･）→ 便ふたの裏をご覧ください。
●お取付日 → 保証書をご覧ください。
●訪問ご希望日

## お客様の個人情報のお取り扱い

お客様からお預りした個人情報は関連法令および社内諸規定に基づき、慎重かつ適切にお取扱いします。詳しくは TOTO ホームページをご覧ください。

## 延長保証制度 ( 有料 ) について

延長保証料金やお申込み方法などの詳細は、同梱のご案内チラシまたは TOTO ホームページをご覧ください。

●一般家庭以外（事務所・店舗・病院など不特定多数の方が使用される場所）でのご使用の場合は、保証対象外のためお申込みできません。

TOTO ホームページ　https://jp.toto.com

**延長保証制度に関するお問い合わせは、TOTO（株）延長保証事務局 へお願いします。**
TEL 0120-100514
受付時間：平日9：00～17：00
（土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く）

## 定期点検のおすすめ

●逆流防止装置は必ず 6 年ごとに定期点検を行ってください。（水が逆流し、人体に影響を及ぼす原因になります。）機能部品は、お取付日より 3 年以上たったものは定期点検をおすすめします。なお、点検は TOTO メンテナンス（株）修理受付センターにご依頼ください。

**お問い合わせ先**　安心・信頼の TOTO メンテナンス（株）修理受付センターへ
ホームページ　https://www.tom-net.jp
TEL 0120-1010-05　FAX 0120-1010-02
受　付：年中無休　受付時間：8：00 ～ 18：00
訪問修理：年中無休（一部地域を除く）営業時間：9：00 ～ 17：00

定期点検を行った日付を記入しておきましょう！

| | 日付 |
|---|---|
| お取付日 | |
| 1 回目点検日 | |
| 2 回目点検日 | |
| 3 回目点検日 | |

**修理料金について【TOTO メンテナンス（株）修理受付センターにご依頼の場合】**
修理により商品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理をさせていただきます。
ただし、補修用性能部品の保有期間が経過している商品は、修理できない場合がございます。
標準修理料金は 技術料 ＋ 部品代 ＋ 訪問料 で構成されています。
※標準修理料金以外で発生した費用につきましては、ご請求させていただく場合があります。

# 重大事故防止のお願い

## 重大事故防止のためのお願い

# 温水洗浄便座は電気製品です

ご自宅の温水洗浄便座、
何年お使いですか?
故障していませんか?

長年のご使用や故障したままのご使用は、
電子・電気部品が劣化して発煙・発火などの恐れがあります。

## 温水洗浄便座を安全に使う3つのポイント

**1** 定期的な点検をおすすめします。まずは自分で安全チェックを。

安心してご使用いただくため、定期的な点検(有料)をおすすめします。

**2** リコール製品や故障した製品は使わないでください。

発煙・発火などの原因になります。すぐに電源プラグを抜き、止水栓を閉めてご使用を中止してください。

**3** 長期間お使いの製品は点検と買い替えをご検討ください。

長期間(10年以上)ご使用の温水洗浄便座は買い替えをご検討ください。

## 温水洗浄便座 セルフ安全チェックポイント

- □ トイレが焦げ臭いなどいつもと違うにおいがする。
- □ 便座がときどき冷たい(節電中は除く)。
- □ 便座が異常に熱いときがある。
- □ お湯や温風が異常に熱い、または冷たいときがある。
- □ 便座のゴム足が外れている、ガタツキがある。
- □ 便座コードの発熱やねじれ、キズ、挟み込みがある。
- □ 便座にひびや割れがある。
- □ 操作部のシールがめくれたり、ひび割れたりしている。
- □ 電源プラグやコードの発熱や焦げ、変色がある。
- □ 製品や便器を伝って水漏れしている。
- □ 使うときだけ少量の水がたれて水漏れしている。

**上記症状は、発煙・発火などの原因になります。すぐに電源プラグを抜き、止水栓を閉めてご使用を中止し、販売店、工事店またはメーカーへご連絡ください。**

発行元: 一般社団法人 日本レストルーム工業会

https://www.sanitary-net.com/
トイレナビ 検索

詳細はこちらをご覧ください

経済産業省

一般社団法人 リビングアメニティ協会



# 仕様

| 項目 | | | | 機種:GGA3 | 機種:GGA2 | 機種:GGA1 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 定格電源 | | | | 交流100 V 50/60 Hz | | |
| 定格消費電力(ヒーター付便器の場合) | | | | 1271 W(1311 W) | | |
| 区分 ※1 | | | | 瞬間式 | | |
| 年間消費電力量 ※2 | | | | 83 kWh/年<105 kWh/年> | 84 kWh/年<107 kWh/年> | |
| 電源コード長さ | | | | 1.0 m(漏電保護プラグ付) | | |
| 便器機能 | 便器洗浄水量 | | | 大4.8 L、小3.4 L | | |
| 便器機能 | 給水方式 | | | 水道直結式/内蔵タンク貯水式併用 | | |
| 便器機能 | 洗浄方式 | | | トルネード洗浄 | | |
| 便器機能 | サイズ | | | エロンゲート | | |
| 便器機能 | 凍結予防 | 流動方式 | 流動水量※3 | 39 L/h | | |
| 便器機能 | 凍結予防 | ヒーター付便器方式 | ヒーター容量 | 40 W | | |
| 便器機能 | 凍結予防 | ヒーター付便器方式 | 安全装置 | 温度ヒューズ | | |
| 便器機能 | 凍結予防 | ヒーター付便器方式 | 電源コード長さ | 1.1 m(コンセント付) | | |
| ウォシュレット機能 | 洗浄装置 | 吐水量※4 | おしり洗浄 | 約0.27~0.43 L/min | | |
| ウォシュレット機能 | 洗浄装置 | 吐水量※4 | やわらか洗浄 | 約0.27~0.43 L/min | | |
| ウォシュレット機能 | 洗浄装置 | 吐水量※4 | ビデ洗浄 | 約0.29~0.43 L/min | | |
| ウォシュレット機能 | 洗浄装置 | 吐水温度 | | 温度調節範囲:切、約35~40 ℃ | | |
| ウォシュレット機能 | 洗浄装置 | ヒーター容量 | | 1200 W | | |
| ウォシュレット機能 | 洗浄装置 | 安全装置 | | 温度ヒューズ | | |
| ウォシュレット機能 | 洗浄装置 | 逆流防止装置 | | バキュームブレーカー、逆止弁 | | |
| ウォシュレット機能 | 暖房便座 | 表面温度 | | 温度調節範囲:切、約28~36 ℃(おまかせ節電時:約26 ℃) | | |
| ウォシュレット機能 | 暖房便座 | ヒーター容量 | | 50 W | | |
| ウォシュレット機能 | 暖房便座 | 安全装置 | | 温度ヒューズ | | |
| ウォシュレット機能 | 脱臭装置 | 方式 | | $O_2$脱臭 | | |
| ウォシュレット機能 | 脱臭装置 | 風量 | | 標準モード:約0.09 $m^3$/min、パワーモード:約0.16 $m^3$/min | | |
| ウォシュレット機能 | 脱臭装置 | 消費電力 | | 標準モード:約1.6 W、パワーモード:約4.0 W | | |
| ウォシュレット機能 | 温風乾燥装置 | 温風温度 ※5 | | 温度調節範囲:約35~60 ℃ | | — |
| ウォシュレット機能 | 温風乾燥装置 | 風量 | | 約0.25 $m^3$/min | | — |
| ウォシュレット機能 | 温風乾燥装置 | ヒーター容量 | | 241 W | | — |
| ウォシュレット機能 | 温風乾燥装置 | 安全装置 | | 温度ヒューズ | | — |
| 給水圧力 | | | | 最低必要水圧:0.05 MPa(流動時 10 L/min)、最高水圧:0.75 MPa(静止時) | | |
| 給水温度 | | | | 0~35 ℃ | | |
| 周囲使用温度 | | | | 0~40 ℃ | | |
| 製品寸法 | | | | 幅386×奥行722×高さ555 mm | | |
| 製品質量 | | | | 約37.8 kg(ウォシュレット部約6.2 kg、便器部約31.6 kg※6) | 約37.5 kg(ウォシュレット部約5.9 kg、便器部約31.6 kg※6) | 約37.4 kg(ウォシュレット部約5.8 kg、便器部約31.6 kg※6) |

●この製品は、日本国内専用品です。

※1 省エネ法(2012年度基準)の区分
※2 省エネ法(2012年度基準)に基づいた測定値、( )内はタイマー節電機能を使用しない場合の年間消費電力量
※3 水圧により、流動水量は変動します。
※4 水圧0.2 MPaのとき(流動時)
※5 温風吹出口付近における当社測定点の温度
※6 床排水、排水心200 mmの便器の質量です。

# 仕様

■抗 菌（※抗菌力は、抗菌加工された製品の表面に細菌が直接接触しないと発揮されません。）

| | |
|---|---|
| 抗菌効果 | 製品表面の細菌の増殖を抑制します。これはJIS Z 2801の抗菌性試験方法による試験をJNLA認定試験所で実施し、その結果がJIS Z 2801の抗菌効果の基準を満たしたものです。これにより感染防止、防汚、防カビ、防臭、ぬめり防止などの副次的効果を訴求するものではありません。 |
| 抗菌加工部位 | 抗菌加工・抗菌加工部位は、下表の通りです。 |

| 便器タイプ | 抗菌加工 | | 抗菌加工部位 | |
|---|---|---|---|---|
| | 便器部 | ウォシュレット部 | 便器部 | ウォシュレット部 |
| セフィオンテクト※ | ○ | ○ | 便器ボウル・上面 | 暖房便座、便ふた、ノズル、リモコン（表面シート・ボタン） |

※ 陶器表面の凹凸を100万分の1 mmのナノレベルでツルツルにし、汚れが付きにくく、落ちやすいTOTO独自の技術です。

| | |
|---|---|
| 抗菌剤の種類 | 便器部：無機系<br>ウォシュレット部：無機系 |
| 抗菌性能持続性 | （一社）日本建材・住宅設備産業協会基準により確認 |
| 安全性 | （一社）日本建材・住宅設備産業協会基準により確認 |
| 禁止事項 | ウォシュレット部：酸性、アルカリ性の洗剤は使用しないでください。 |
| 取扱注意事項 | 抗菌力を発揮させるために、製品の表面はよく掃除された状態に保ってください。 |



# 交換部品/別売品

●仕様、品番などは、予告なく変更する場合があります。

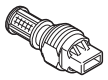
**希望小売価格などの詳細は、TOTO パーツショップをご確認ください。**
https://tom-parts.jp.toto.com

## 交換部品

■給水フィルター（P.43）

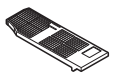
| 品番 | TH66435R |
|---|---|

■給水フィルター付水抜栓（P.42）



| 品番 | TCM9032 |
|---|---|

■脱臭フィルター（P.41）



ご購入には、便ふた裏に記載している色名が必要です。

| 品番 | TCM13818 |
|---|---|

■便座クッション（P.11）

| 品番 | TCM1792R |
|---|---|

■便ふたクッション（P.11）

| 品番 | TCM14312 |
|---|---|

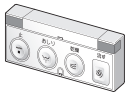
■脱臭カートリッジ（P.47）

| 品番 | TCM11074 |
|---|---|

## 別売品

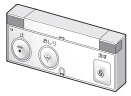
■らくらくリモコン

付属のリモコンとの併設が必要です。



<GGA3・GGA2用>

| 品番 | TCA337 |
|---|---|



<GGA1用>

| 品番 | TCA338 |
|---|---|

■クッション
（取付説明書付）

便ふたが窓枠・壁などに当たる場合の、当たり音軽減に。

| 品番 | TCA301 |
|---|---|

■シール
（人体検知センサーA用）

センサーの検知範囲を調整するシールです。

| 品番 | TCA299 |
|---|---|

## TOTOメンテナンス（株）TOTOパーツセンター（裏表紙参照）でご購入の場合

■お届けについて
ご注文から2週間以内に宅配便でお届けします。
※ご注文が集中し、商品の品切れによりお届け日が遅れる場合があります。あらかじめご了承ください。またお届けが大幅に遅れる場合は、お届け予定日をご連絡いたします。

■お支払いについて
お届けした宅配業者に、商品代、送料、消費税相当額をお支払いください。送料につきましては、別途TOTOパーツセンターへお問い合わせください。

■返品・交換について
交換部品の不良などによる返品、交換については、商品到着後8日以内にTOTOパーツセンターまでご返送ください。
送料はTOTOパーツセンターが負担し商品を送付させていただきます。
お客様のご都合による返品、交換については、商品到着後8日以内にTOTOパーツセンターまでご返送ください。なお送料はお客様負担となりますのでご了承ください。お客様の元で、汚れたり破損した商品や、一度ご使用になられた商品の返品、交換はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

# 製品の安全使用/ご愛用者登録

## 製品の長期使用に関する本体表示について

### 1 本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがある事を注意喚起するために、以下の内容の表示をウォシュレット本体に行っています。

●製造年（便ふたの裏面などに西暦４桁で表示しています。）
●注意表記（便ふたの裏面などに下記の表記を表示しています。）

【想定安全使用期間】10年（一般家庭用に設置された場合）
想定安全使用期間をこえてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

### 2 想定安全使用期間とは

一般家庭用に設置された温水洗浄便座において、標準的な使用条件の下で、適正な取り扱いで使用し、適正な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用できる期間として、想定される期間です。無料保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

※一般家庭用以外（事務所、病院等、不特定多数の方が使用される場所）に設置された場合は、使用条件により、想定安全使用期間よりも早い時期に劣化するおそれがあります。

### 3 標準的な使用条件

| | | | |
|---|---|---|---|
| 環境条件 | 電圧･周波数 | AC100 V 50/60 Hz | 機器の定格電圧/周波数による |
| | 温度 | 20 ℃ | JIS A4422 規格票による |
| | 給水温度･給水圧 | 15 ℃　0.2 MPa | JIS A4422 規格票による |
| 負荷条件 | 定格負荷 | 製品仕様による標準設置状態 | — |
| 想定条件 | 4人家族（男性2人、女性2人）において、大便：1回/日･人、小便男性：4回/日・人、小便女性：4回/日・人の使用回数で、一回ごとの洗浄便座機能の使用時間をそれぞれ15秒間とする | | JIS A4422 規格票による |
| 取扱維持管理 | 取扱説明書に記載された通常の使用方法、お手入れ、点検・修理が行われている | | |

### 4 経年劣化とは

長期間にわたる使用や処置に伴い生じる劣化をいいます。

## ご愛用者登録のお願い

末永くご愛用いただくためにお客様情報の登録をお願いいたします。

ご登録いただいたお客様情報は製品安全に関する大切なお知らせや、暮らしに役立つ情報の提供に使用させていただきます。
なお、お客様の個人情報は当社プライバシーポリシーに基づいて適切に管理、取り扱いさせていただきます。
詳細はTOTO ホームページをご覧ください。

お手数ですがウォシュレット部（TCF＊＊＊）と便器部（CS＊＊＊）の両方の登録をお願いいたします。

| ウォシュレット部 | + | 便器部 | = | セット品番 |
|---|---|---|---|---|
| TCF*** | | CS*** | | CES*** |

ご愛用者登録対象品

### 登録のしかた

※複数台登録が可能です。

※表示位置は、機種により異なります。

スマートフォン・タブレット端末で登録される場合は、商品からアクセスし、画面の案内に従って登録してください。

※詳しくは、TOTO ホームページにアクセスし、お客様サポートの「製品のご登録」をご確認ください。
※通信料はお客様負担となります。

パソコンで登録される場合は、TOTO ホームページにアクセスし、お客様サポートの「製品のご登録」より画面の案内に従って登録してください。

TOTOホームページ
https://jp.toto.com

登録に関するお問い合わせは、
TOTO（株）ご愛用者登録相談室 へお願いします。
TEL 0120-55-1172
受付時間：平日9：00～17：00
（土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く）



# 定期的な点検

製品の長期間の使用に伴い生ずる劣化（経年劣化）により、安全上支障が生じるおそれがあります。
経年劣化による重大事故（火災、感電、やけど、けが、水漏れなど）を防止し、製品をより長く、安全・快適にお使いいただくために、お客さま自身による以下の点検を年1回以上実施いただきますようお願いします。
不具合があったときは、お求めの取付店･販売店またはTOTO メンテナンス（株）修理受付センターへご連絡ください。

### ウォシュレット本体

- ひび割れ・欠け･ガタツキ・変色がありませんか？
- 異常に熱かったり、異常音・異臭がありませんか？
- 水漏れがありませんか？
- 正常に作動していますか？

### 便ふた

- ひび割れ･欠け・ガタツキ･変色がありませんか？
- 正常に作動していますか？

### リモコン

- 乾電池が破裂・液漏れしていませんか?

### 脱臭フィルター

（目安：月1回）

- ほこりが付いている場合は、取り除いてください。（P.41）

### 電源プラグ

（目安：月1回）

- ほこりが付いている場合は、取り除いてください。（P.36）
- 異常に熱かったり、異常音･異臭がありませんか？

### 電源コード

- 傷み・はさみ込み・つぶれ・折れ曲がりがありませんか？
- 異常に熱かったり、異常音･異臭がありませんか？

### 止水栓

- 水漏れがありませんか？
- 傷み・はさみ込み・つぶれ・折れ曲がりがありませんか？

### 給水ホース

- 電源プラグに接触していませんか？
- 傷み・はさみ込み・つぶれ・折れ曲がりがありませんか？
- 水漏れがありませんか？

### 便座

- ひび割れ・欠け・ガタツキ・変色がありませんか？
- 異常に熱かったり、異常音・異臭がありませんか？
- 正常に作動していますか？
- 便座クッションがはずれている場合は、ご購入ください。（P.65）

### 便器

- ひび割れ・欠け・ガタツキ・変色がありませんか？
- 水漏れがありませんか？

### 便器と床の間

- 水漏れがありませんか？

| 点検箇所 | 実施日（年・月・日） | | |
|---|---|---|---|
| ウォシュレット本体 | / / | / / | / / |
| 便ふた | / / | / / | / / |
| リモコン | / / | / / | / / |
| 電源プラグ | / / | / / | / / |
| 電源コード | / / | / / | / / |
| 止水栓 | / / | / / | / / |

| 点検箇所 | 実施日（年・月・日） | | |
|---|---|---|---|
| 給水ホース | / / | / / | / / |
| 脱臭フィルター | / / | / / | / / |
| 便座 | / / | / / | / / |
| 便器 | / / | / / | / / |
| 便器と床の間 | / / | / / | / / |

# MEMO



# MEMO

# MEMO



TOTO

## 保 証 書

この保証書は、保証書の記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。お取付日から下記期間中に故障が発生した場合は、この保証書をご提示のうえ、お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターに修理をご依頼ください。

<TOTOメンテナンス（株）修理受付センター> 〒105-8306 東京都港区海岸1-2-20 汐留ビルディング
**TEL 0120-1010-05 FAX 0120-1010-02**

| | | | |
|---|---|---|---|
| ウォシュレット一体形便器GGA3 GGA2 GGA1<br>品番：CES(TCF)9C30型<br>CES(TCF)9C20型<br>CES(TCF)9C10型 | | 保証期間 | 便器部 ≫ お取付日から2年間<br>(防水機能※1：お取付日から5年間)<br>ウォシュレット部 ≫ お取付日から1年間 |
| お客様 | おなまえ 様 | 取付店・販売店 | 〒 TEL ー ー 印 |
| | おところ<br>〒 | お取付日 | 年 月 日 |

※1 防水機能保証範囲例：便器陶器部の衝撃以外に自然に発生する割れ・ひびによる水漏れ

**お客様へ**

本書をお受け取りになるときに、お求めの取付店・販売店、扱者印、お取付日が記入されていることを確認してください。
本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

**無料修理規定**

1. 取扱説明書、施工説明書、本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。
3. ご贈答品などで本書に記入してある取付店・販売店に修理がご依頼できない場合には、TOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   - 使用上の不注意、過失による不具合および不当な修理や改造、分解、破壊行為による故障および損傷
   - お取付後の移設などに起因する故障および損傷
   - 建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する当該品の不具合
   - ねずみなどの動物や昆虫が噛んだり、動物や昆虫の死骸の製品内残留などによる不具合
   - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害やガス害(硫化水素ガス)、塩害、異常電圧による故障および損傷
   - 製品の凍結による故障および損傷
   - 指定以外の電源（電圧、周波数)、および送電線・周辺器具など外部から発生する電磁波による不具合
   - 指定以外の水質（水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水）の給水による不具合
   - 車輌、船舶などの移動体への搭載に使用された場合の故障および損傷
   - 駅、商業施設など使用回数の多い場所に設置された場合の摩耗劣化による不具合
   - ゴミかみや水あか固着による不具合
   - 乾電池などの消耗による不具合
   - 日常のお手入れ箇所（水抜栓やフィルターなど）のOリングやパッキンなどの摩耗劣化による不具合
   - 本書の提示がない場合
   - 本書にお客様名、取付店・販売店、扱者印、お取付日の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

**部品交換について**

無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO(株)の所有となります。
※本書は上記に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、TOTO(株)お客様相談室またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにお問い合わせください。
修理完了後にお渡しする修理伝票には修理内容を記載していますので、紛失しないよう大切に保管してください。

TOTO 株式会社
〒802-8601 福岡県北九州市小倉北区中島 2-1-1
お客様相談室 TEL 0120-03-1010 FAX 0120-09-1010